京城日報

京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奥田由□ 印刷人 小川三之介 電話

五月九日夕刊 (朝刊併せて八頁)

◇論調概して穩健 ＝山東問題と米紙＝

米國新聞紙の山東問題に對する論評は概ね穩健にして米國は日本に對し極東に於ける一種のモンロー主義を承認し居る關係上反對理由なしと論じつゝあり(紐育電報)

◇支那委員退去電請

支那講和委員より政府に對し巴里會議より退去せん事を電請し來たれり(北京電報)

◇吉林省軍備縮小

吉林省にては財政救濟策として軍備を縮小することに決し先づ昨年新募せる第五混成旅を解散する事となせるが之れが解散兵の前途を憂慮し徐々に行ふべく一營より百名宛を減ずるに決し近く實行すべく尙ほ各軍を通じて追々減員を行ふべしと(長春特電)

◇章宗祥遂に逝去か

奉天發電＝去る四日北京の騷擾の際不逞學生の爲め全身に數十箇所の重輕傷を負はされ佛國病院にて治療中なりし章駐日公使は爾來經過良好ならず遂に七日午後十一時逝去せりと傳へらる(奉天特電)

◇梨本宮台臨

梨本宮殿下には八日午後三時公主嶺獨立守備隊へ台臨あらせらるゝに付き森田長春領事を始め官民有志は四平街驛迄御出迎ひ申上ぐべしと(長春特電)

◇榊原農場問題漸く解決

久しく日支間の係爭問題と爲り居りし奉天榊原農場は今回支那側にて其權利を認め商租地として承認する事となり各關係者立會の上正式調印を了ぜり(奉天特電)

◇島技監出發

七日夜來奉せる島鐵道院技監は八日奉天を視察九日朝發歸東の途に就り(奉天特電)

◇森酒句兩領事

森安東、酒句營口の兩領事は事務打合せの爲め八日朝來奉何れも鐵道ホテルに投ぜり(奉天特電)

○我講和問題經過 内田外相答辯梗概

正交俱樂部幹事若尾璋八、金澤仁作、小風八郎右衛門、北井波治目の四氏は六日午後四時內田外相を外務省に訪問し講和問題の經過を聽取し午後五時引取りたり外相談話の梗概左の如し

▲山東問題 英米佛の三國は日本の主張通り認容したるも重要問題として十七箇國全部の同意を要するを以て未だ確定したりと云ふ能はず但し大體に於て日本の主張貫徹せりと見るを得べし

▲西伯利問題 露國が今日の如き有樣なるを以て講和會議に附議する能はず後廻しとなるべし現在西伯利に駐兵せしめ居るは日米兩國に過ぎず英國は加奈陀兵を引揚げ以來殆んど駐兵し居らず西伯利鐵道管理は英米佛伊日支露及びチェック、スロバックの八箇國にてなし居れるも同鐵道を整理するには差當り四千萬圓を要する上に物資並に人の供給潤澤ならざるべからず而も日本は此程鐵道從業員百餘名を派遣したるさへ內地の鐵道が從業員不足を訴ふる位なれば同鐵道の整理は容易の業に非ず

▲南洋問題 は聯盟國の管理に移り多分他の獨逸植民地と同じく直接關係者たる日本に於て委任統治を爲すことゝなるべし

▲人種問題 今有色人種は待遇上に大差等を設け居れるを以て差別撤廢を主張したるも形勢利あらず十七國中六箇國の反對ありたるを以て四月二十八日の總會議には一應拋棄したるが今後も引續き永久に主張すべしとの聲明を爲し置きたり

▲勞働問題 來る十月米國華盛頓に於て開會さるべき國際聯盟會議第一回に於て讓せらるべき氣候に產業狀態の如何に依り勞働時間を異にするや否やの問題其際決せらるべし該會議には各國政府一名資本家一名勞働者一名宛出席することゝなれり

▲支那暴動問題 遺憾に堪へず而も日本は獨逸より山東を取戾して之を支那に還附せんとするものにて支那人より歡迎さるればこそ怨まるゝ覺えなし要するに支那人の誤解に出たるに外ならず

▲對獨講和問題 時期不明なり手取り早く解決すべしとも思はれず相當の時日を要することは勿論なるべし(東京)

○豫備金補充使途 總督府關係の分

大正八年度歲出豫算中第一豫備金を以て補充し得べき使途の件は五日御裁可を得たるが其內朝鮮總督府の分左の如し

傳染病豫防費▲教科書費▲度量衡事業費▲銃器彈藥費▲檢疫及患者費▲移出牛檢疫費▲請願巡査費▲執行及送達事務費▲煙草封緘紙及鑑札類諸費▲民籍用品費▲驛屯土水利組合負擔費▲地方賦課金取扱費▲土地分割測量及地籍臈本費▲逃犯申告者給與及獸疫血淸製造所事業費▲通信事業用證票類製造費▲朝鮮殖產銀行補助費▲朝鮮醫院及濟生院療養及救護諸費

○郵便規則改正

朝鮮及び內地臺灣樺太及び支那間郵便規則中改正の件は十日府令を以て發布即日より施行のことゝなる可が右は(一)關東廳官制發布に伴ふ名稱の變更(二)砂糖消費稅令廢止に伴ふ稅通知書の名稱變更(三)稅付別配達小包郵便物の配達方及び効力を失ひたる場合に於ける處理方法等にて何れも改正を加へられたるものなり

○定例長官會議

九日午前十時より總督府第一會議室に於て定例長官會議を開き長谷川總督山縣政務總監を始め各部局長官並に所屬官署長參集諸般政務に就き審議する處ありたり

○柞蠶飼育狀況

柞蠶は平安北道の特產物なるが大正七年中に於ける柞蠶飼育は春期の飼育戶數三百四十二戶放養蛾二百五十八萬七千蛾にして前年に比し飼育戶數に於て六十六戶(一割九分三厘)放養蛾數に於て二十三萬七千蛾(九分二厘)を增加し秋期の飼育戶數にして前年に比し飼育戶數に於て百三戶(八割一分二厘)放養蛾數に於いて百十七萬一千蛾(十五割七分八厘)を減少せり而して同年に於ける育蠶中は天候不良にして霧雨又は降雨に遭遇し或は爲蟲害等に因り作柄佳良ならざりき繭額は春期に於て三千九百四萬二千顆合計五千三百四十四萬二千顆にして之を前年に比するに春繭に於て七百二十二萬二千顆(一割八分五厘)秋繭に於て二千五百四十萬三千顆(十七割六分四厘)合計三千二百六十二萬五千顆(六割一分)を減少せり

○東拓造林終了

大正八年度に於る東拓會社造林植栽は咸南、黃海の二道にして總面積一千百町步に對し落葉松三百三十萬本、栗の補植十六萬本、境界樹として榛四萬六千本此の總數三百五十萬六千本なるが其の內譯は咸鏡南道惠源、文川、安邊の三郡にし雪峰山外四山に植栽し落葉松新植面積九百三十町步此の本數二百七十九萬、栗補植慈源山十六萬、境界植栽源川外二山一萬五千、黃海道鳳山外二郡に落葉松新植、滐山外一山面積百七十町步此總數五十一萬本、榛境界樹、國峰外四山三萬一千本にして孰れも五月一日を以て全部植栽を完了したり

○克く聽き克く解つた 騷擾事件調查の結果を齎らして

大使館參事官 芳澤謙吉氏談

滞鮮一箇月平壤に往き江原に往き水原發安里に往き騷擾の實蹟を具さに視察し又京城、平壤の外國人にも會見して彼等の觀察や意見を聽取し、多くの內鮮官民に會合して其の感想を逐一聽取して

▲大に得る所が あつた 騷擾の原因は世間に傳へられて居る通りで誤られたる民族自決の標語や、天道教徒の教唆や妄動が主因であり此の他種々の遠因や近因もある樣だが、朝鮮人にいろ〳〵の不平の有ることも大原因を爲して居るから將來の施政には是等も參酌せねばなるまいと思ふ。平壤では二三の外人に會ひモーリス事件起訴手續の錯誤から生じた誤解やモーリス夫人を巡查が突き飛ばしたと云ふ事件に就て總督府側の辯解も十分にして置いた。講和問題も大分進捗したが獨逸側が調印を拒むだらうとの說もあるやうだが夫等の說は取るに足らぬ獨逸は

▲調印するに極って居る 若し調印を拒むやうな場合には聯合國から食糧の供給を斷つから今の騷動はモット擴大されて遂に寬大な條件の下に講和が出來る譯だ、獨逸は崩解して了ふ。獨逸を崩解させるのは目的でないから成る可く穩便に收めるのは聯合國の策だ、伊太利の巴里歸還は寧ろ氣の毒だ。外國に數百億の借金を背負つてる伊太利が今日我儘なことを云ふたって列國が同情しよう道理がない。ウイルソン氏は伊國の內情に精通して居るから伊太利全權が逆になって騷いでも驚かぬ。高を括って敢然と所信を斷行して居る。要するに伊太利の失敗サ

○北京暴動 波及の程度如何 帝國今後の態度

▲暴動の顚末 旣報の如く北京に於ては四日午後北京大學生及歐米留學生會員等三千餘名正陽門(俗稱前門)外に集合し今回山東問題が巴里講和豫備會議に於て日本の希望通解決したるに就き支那政府は極力反對し對獨講和條約に調印を拒絕すべしとの決議を爲し正陽門を入り右折して公使館區域に入り御河橋を渡り日本公使館前に示威運動を試みんとせるも公使館區域警備の支那人巡捕に阻止されたるを以て王府井大街に出で轉じて石大人胡同の交通總長曹汝霖氏私邸に到り居合せたる駐日支那公使章宗祥氏を毆打し十數箇所の重輕傷を負はせ曹邸の廚房に火を放ちたる後更に梁鳳樓に出で前駐日公使たる現中華滙業銀行總裁陸宗輿氏の邸宅に押し寄せたるも武裝せる守衛等に阻止され退却し同氏邸は幸ひ事無きを得たり支那警官等は最初は右支那學生等の暴行に對し干涉を試みざりしも其行動純然たる暴動と變ずるや武力を以て暴行を敢てせる數名の學生を逮捕せりと元來前揭曹總長陸總裁等の住宅近傍には邦人の住宅ありしも其數卅餘を算するも四日の暴動に際しては何等被害なかりしと尙同地方の警察長官たる部署長は日本留學出身にて從來在留日本人に對しては好感を有し最近日本より感謝の意味を以て勳章を贈りたる程なれば今回の暴動に就ては極力在住邦人の保護に盡力せしものと推せらる暴行學生の毆打に逢ひたる陸氏は自動車に乘じ公使館區域たる交民巷の佛蘭西病院に避難し頗る重態なりとの報は當地支那公使館にも入電あれども四日夜迄には陸氏危篤に陷れりとの報は同公使館には達し居らず尙當地支那當局は暴行旣に斯くの如くなる以上其の學生たると否とを問はず北京警察廳長吳炳湘氏に於ては斷然武力を以て之等暴動の抑壓に努むべく從つて北京に於ける暴動は一時的のものとして今後擴大するが如き事無かるべしと觀測し居れり

▲暴動の原因 今回の北京暴動の原因に就ては或は某國人の日本中傷に基く者なりと云ひ或は在巴里支那講和委員等の煽動に依る者なりと云ひ其の他種々の風說あれども畢竟巴里會議にて山東問題に關する支那委員の主張即ち膠州灣及其他山東問題に於ける凡ゆる獨逸の利權は日本の手を經る事無しに直接支那に之を回收すべしとの主張が日英米佛伊四大國委員より成る最高會議の拒否する所となり山東問題は日本の主張通り對獨講和條件として直接日本に於て之を繼承し然る後大正四年の日支條約及び大正七年の山東省に關する日支協定に依り之を處分すべしとの公明正大なる日本の主張を容るゝ事と確定せる旨の報に接し從來日本に對し好意を有せざる米國留學出身者及び一部北京大學生中心となりて敢行せしものなるべく彼等の計畫は先づ一般に親日政治家と看做されて居る曹、陸、章、等を脅迫し次いで大正四年日支交涉中日本が最後的通牒を支那政府に發したるより爾來國辱日として每年記念日とせる五月七日を期し北京、中央公園に國民大會を開催し排日熱を鼓吹せん事を計畫せるもの、如きも敍上の如く北京警察は武力を以て右暴動の抑止に盡力しつゝあるを以て所謂國民大會も平穩の中に散會するに至るべしと推せらる而して當地に於ける支那留學生等は永田町支那公使館構內を會場とし五月七日留學生大會を開催せんと事を畫策し莊代理公使に對し公使館構內使用方を强請し來りたるも莊代理公使及び留學生監督江庸氏は右留學生の要求を峻拒し其の開催を全然禁止せり

▲前途果して如何 今回北京に於ける暴動は表面一部靑年學生の企てたるものなるが其の原因は外交問題に存するを以て今後北京國會上海和平會議及び山東省議會等の蠢動を免れざるべしと思料せられざるに非ざるも現に北京國會中、參議院の絕對多數黨たる安福系及び衆議院の絕對多數黨たる安福俱樂部は共に所謂段派に屬し日支交涉に就ては直接責任あり旁山東問題は對獨講和成立後日支兩國に於て之を處分するの一事に對しては此上反對的態度を取るが如き事萬々之無かるべく只巴里會議に於て排日的言動を敢てせる顧維鈞王正廷氏等と密接の關係を有する南方代表者の列席せる上海和平會議並に從來北京衆議院議員王揖唐氏等排日派に依り牽らるゝ山東省議會及び同省實業家より成る山東商民大會等は或は排日熱の宣傳を繼續し長江沿岸及び山東省に於て彼等の常套手段たる日貨排斥を試みるに至るやも知れざるも今日日本の對支輸出貨物は多くは經濟的必要品に屬するを以て今日一部の懸念する日貨排斥は要するに何等の効果を伴はざる示威運動に止るべしと觀測せらる尙帝國政府に於ては今回の北京暴動に對しては何等の意思表示を行はず假令今後支那各地に於て此種運動が擴大せらるゝが如き事ありとも一切傍觀的態度を持すべきも萬一此種暴動にして支那在住邦人の生命財產に危害を加ふるが如き事あるに於ては即時斷乎たる態度を取るに至るべきは勿論なりと(東京)

○仁川取引所社長 公平の人物を選べ

仁川米豆取引所の增資並に增資新株の拂込みは終了を告げ目下の狀勢より推せば六月新甫より立會を開始し得べく仲買人にも朝鮮人を加へんとする意見あり手數料引上問題の如き好望視され前途の經營は一に懸つて適任の社長を得るや否やにより決定し得らるゝに至れり聞く所によれば取引所の首腦者たる社長常務は未だ增資委員の間にも適任者を物色し得るに至らず又來る二十三四日頃に開催すべき臨時株主總會に於て選出すべき取引所役員は殆ど當局の內諾を得置く必要あるやにて旁來る十四日百株以上の大株主の打合會を仁川に開催する事に決定せり果して右大株主の會合に於て如何なる人物を推選すべきかは興味ある又重大の問題として注視の焦點となり株價の如きも人物の如何により動き來らんとする模樣もあるが公平の見地より觀察して仁川取引所の社長たるべき人物は仁川並に京城の間に之れを認め難く殊に某々大會社筋の推薦並に自薦的運動を試みつゝあるも人格手腕に於て勞ばしからず又米穀商を此の地位に据ゑん事は弊害少からずして有力方面の反對多く到底圓滿なる株主の統一を見得べくもあらず旁社長は之れを內地に於ける公平無私にして人格高き人を高俸を惜まず迎ふるを得策とすとの聲有力なりとも京仁間の人士を以て取引所の社長たらしむべしとの意見の如きは偏見固陋にして汎く適材を天下に求むるの所以にあらず二三策士の爲めに此際人選を誤る如き事あらば取引所の前途は必ずしも樂觀し難からんと

○鮮銀新株拂込

朝鮮銀行新株の第二回拂込五百萬圓は五日を以て期限とせしが同日拂込みを終りたるものは四百六十萬圓にして殘金はその後續々拂込みつゝある模樣にて付不日終了すべしと

○總督夫人通過

長谷川總督夫人は隨員及び侍女二名と共に九日朝釜山上陸大島副官其他の出迎ひを受け午前十時來急行列車にて京城に向ひたるが尙鈴木度支部長官夫人も同じく來釜同一列車にて北行せり(釜山特電)

○出張辭令(八日附)

總督府技師 石垣清 江原道原州郡へ出張を命ず(豫定七日間)

總督府技師 高石政次郎 江原道原州郡へ出張を命ず

○川上理事出發期

東拓理事川上常郞氏は今回來城在京なりしが一應東京に引揚ぐる事となり十日午前十時南大門驛發列車にて家族同伴出發する由

■取消

大正八年三月二十五日發行貴社京城日報第四一二九號に「朝鮮親族法相續法公布」と題し同四月二十三日同第四一五三號に「朝鮮親族並に相續法起草」と題し揭載したる記事は事實無根に付此全文を揭載し直ちに御取消相成度此段申進候也 大正八年五月六日 司法大臣官房秘書課(印) 合資會社京城日報社御中

□電信故障

東京方面よりの電報は爾來引續き電線故障にて大部分夕刊締切迄に間に合はず爾後著の分は朝刊に揭ぐ可く豫め御諒知を乞ふ

人事消息

▲平尾贊平氏(レート化粧品店主)十日朝入城朝鮮ホテルへ
▲大池、迫間、伊藤氏一行、釜山實業家、九日朝入城巴城館へ
▲河內山樂三氏(總督府司計課長)八日夜歸任
▲芳澤謙吉氏(大使館參事官)九日退城

八面鋒

◆北京の排日暴動は、誤解に非ざれば無謀也、無智なりと云ふも、吾人の見る處に於ては理解力を有せざるもの・誤解、又は無謀なりと云ふを得ざる也。近時に於ける支那民國、巴里會議を中心とする支那內外表裏の政情、情僞は決して單調ならず、北京の暴動、或は夫が豫定の筋書なるやも知れず、更に進んで、其の輪廓が、大にするやも知れざるなり。

◆吾人は今日支那人士が、日支共存の主旨を沒却し、遂に東洋禍亂の基を作らんとする程、其の理解力の要に及ばざる筈なきを思ふ。然し此理解力を有せざるに非ざるも、其覺醒に乏しきは、遂に彼等をして、迷はしむるの一大原因たり。速かに彼等をして覺醒せしめよ。

◆豺狼の心を抱いて、文明の衣服を著し、一曬正義人道に粉する者も、支那人士の目よりは、世界改造の本尊とも見ね、心中より文明人に非ずして外形文明を裝ふ者を見ては、彼等が振り翳す正義の御光も、黃金色と映じて有り難く思へり、支那を覺醒せしむるは、實に此點に存す。

◆英紙今頃になつて、日本の人種平等案は、人道の大義に則れるものゝ、國際聯盟の援助を得るや必せりなど、出し遲れの證文然たるお世辭を振り蒔く。人種案は疾うの昔に死が付き居れり、國際聯盟規約も、既に發表せられ居れり、今更のお世辭は、感謝すべき所以を知らず、大きに御苦勞樣也。

法人登記
永登浦出張所

法人登記
沙里院出張所

公告
一、第一漢江橋架換工事 右來ル五月十二日午後一時入札希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

募集廣告
建築技術員ヲ募集ス希望者ハ來ル五月十五日迄ニ履歷書ヲ龍山第二十師團經理部宛差出スベシ

公告
一、小使夏服二十着外拾點 右來ル五月十二日午前十一時入札希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

丈夫で安い實用靴
ボックス革製
東京牛込 ツブク靴店

稻麥扱・貸 引取豫約募集
大阪難波 殖產會社

購買 陸軍倉庫

大建酌號 各地に特約店を募る

紙函用紙 紙函製造業
京城長谷川町 鼎商會 電話九一八番

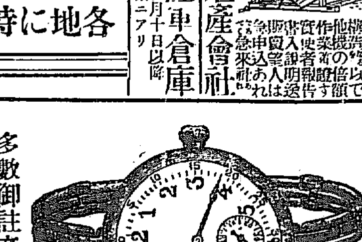
工事設計請負 須賀商會 大連出張所

銘酒 金釜 銀釜 菊正宗 楠正宗
特約店 三巴京城支店 電話三七八五〇三番

瓦値上ゲ廣告
今般燃料及工賃騰貴の爲め萬不得已左の通り値上仕候
普瓦(一枚)六錢
五月九日 京畿製瓦組合

活版印刷機

大阪市東區內平野町壹丁目 渡邊鐵工所 電話東三四九六番

御携帶に至極お便利な極小形の銀製腕卷時計

多數御註文の方には安價なる上に尙一層御勉强致します
御用は電話四七一番へ願ます
村木時計舖 京城本町 電話四七一番 振替京城三一九〇番

夏フトンの地 製綿 旅行用具 鞄・毛布 洋傘 ワイシヤツ メリヤス 小供夏服 肌著類
京城本町二丁目 電話一〇九一
丸一雜貨部

巴里談語

米兵の大持て

巴里女と米兵の結婚六千　米本國の牽制運動

本社特約員　上田碩三

佛國政府の調査に依ると昨年佛蘭西の女で米國の遠征軍人と結婚したものが恰度六千人あるといふ。

◇戰爭の最中　まさか三々九度も出來なかつたらうから此の結婚數の大部分は恐らく休戰に近づくか又は休戰後兩三箇月の間に成立したものと見るべく、從つて其後此趨勢を以つて今年に入つたとすれば或は最早倍數に達して居るかも知れぬ。佛蘭西の女は米國軍人の赤い顔と活潑さうな其明振りに惚れ込んで大西洋のハネムーンを樂み

◇見ぬ新大陸　に憧憬して行くが、さて米國に行つたら言葉は判らず風俗は異なる、總ては不幸な目に會ふとだらうと巴里の一新聞は是等の結婚を非難して居た。御婿さんになる米國の方では有爲の青年共が、あたら働き盛りを巴里の花に憧れて、是から産業復興と云ふ大事業を控へて居る米國に歸つて來ぬのみか、何うかすると悪い女に、瞞かされてはと云ふ心配から休戰と同時に婦人青年基督教會員をドン／＼

◇佛國へ派遣　し出した。其中には好い加減、年老つた婦人もあるが多くは妙齡の婦人で彼等は米軍の駐屯する佛國各地を見舞つては故國の美やい生活の豊な事やい親兄弟の彼等を待つの狀を傳道して專ら懷鄕の念をそゝつて居ると云ふが、定めてカーキの軍人と青いユニフオームの是等傳道孃さん達との新郎新婦も澤山出來たらう。尤も米人の大部分はそんな

◇傳道の必要　もなく故鄕戀しの念は日に嵩んださうで既に巴里で自殺した兵士もあるとの事だ。巴里の物價の高いのは今更でもないが、試みに佛國食糧局で調査した統計に依ると巴里の物價は實に鼻の先にある倫敦のそれの二倍に當つて居る。即ち一日八時間勞働の普通の體格の人が營養すべき食糧を假にパン、肉、脂肪、野菜

◇砂糖及牛乳　として一日三千六百カロリーと百十一瓦の脂肪を得るに就て要する費用如何と計算するに本年二月二十八日の調査で巴里では三法二十五參、倫敦で二法八參、倫敦で一法七十五參を要するとが發見された。そこで佛國政府も到底放任して置く譯に行かず、愈々物價引下策として生活必要品の基礎になる物品に對し

◇管理制度を　採る事とした。佛國政府の此計畫に依れば先づ右の基礎的必需品の價格を四割方引下げると云ふにあるが果してうまく行くや否や頗る觀物である　せめて料理店やカフエーや其他總ての買物に對する一割の戰時税金を速く撤廢して貰つたら旅行者は誠に助かり同時に四割も下げて貰つたら何の事はない、巴里の物價は今の半分となる譯だが、そんなうまい事ばかりは先づ當分望まれまい。（三月二日）

暑過る

例年より九度高温　袷から單衣へ

暑い暑いと騷ぎ立てずに居られない程、此の二三日は温氣が酷い、袷から急に單衣に衣更へをしなければならぬので何處の家でも奥樣連が困つて居る幾分か暑氣が早過ぎるやうに思はれる

◇天氣が狂　つてゐまいかと京城測候所で聞くと所長さんは語る『幾分暑過ぎます丁度本月五日からは暑氣が酷びしくなつた八日朝の氣温が攝氏十八度二分で九日朝は十九度四分である之を例年に比較すると何れも九度以上に氣温の上騰を示してゐる九日朝迄一番の氣温の高かつたのは八日午後四時頃で攝氏二十六度七分、即ち華氏では八十度一分を示してゐる斯んな暑氣は

◇少し早過　ぎるが原因は太平洋方面の高氣壓が有勢である爲め洋上から南から來る暑い風がドン／＼來るし又各地の高氣壓も左程大したものでなく先づ各地平穩と云ふ狀態であるから局地的に京城とか春川とか或る一地區に過熱の現象が起り易い更に七日の雷雨の雨量が僅少であつた爲め滿天の雲霧を吹き拂ふ迄に到らず地熱や氣温を冷す事もなかつた爲め京城の温氣は一層甚だしいものだと思ふ

◇雲が滿天　に擴がつてゐると蒸し暑いのが常で八九日共に雲が切れないので人間には暑氣が強く感ずるのです猶此暑氣は太平洋と各地との氣壓が順潮に復すれば戻るに違ひない最近の天氣は先づ大きな變化はないように思へる』猶測候所の仕事は電報が大部分であるのに此頃のやうに電報遲延があり今朝六時の內鮮各地からの電報然かも至急官報が午後二時にならねば手に入らぬ始末だ相で天氣豫報の上にも大きな不便が甚だ多い相である

有識者階級覺る

騷擾の原因は浮說を妄信した結果　其輕擧の不可なるを語る

慶尚北道地方の有識者階級に於ては今回の騷擾事件の原因は佛國の講和會議に於て各國共其占領地の處分を

國際聯盟　會議に委任することゝなり青島の如きも支那が還附を要求せしに依り朝鮮も此際獨立運動を爲すに於ては當然獨立し得るものと妄信したる結果今回の騷擾を惹起したるものなり假令朝鮮にして今日獨立し得たりとするも獨立後の財政及び軍備を如何にするや現に

世界各國　は休戰後と雖も競ふて軍事上の研究に沒頭し武器の精銳と軍隊の教練に餘念なし彼の國際聯盟の如き一片の空想のみ敢て信ずるに足らず今日の朝鮮が何等の軍備なくして獨立せんか日本の治下を脫離し得たりとするも更に他の強國の版圖に歸せざるべからざるは明かなり吾人は寧ろ歷史の關係ありて而も同種同族たる日本の治下に在るを希ふものなりと語り居れり

◇水禽……睡蓮の花片寄れば浮巢かな

▼北鮮會寧地方　＝極めて平穩

間島を前にし豆滿江に沿へる咸北會寧地方民情は一般に平穩にして商取引等も例年と異なる處なく

▲人民は安心　して生業に服せるの有樣なるが此の地の騷擾は四月二十五六日の兩日に渉り單に耶蘇教徒三十名許りと私立學校教員生徒三十餘名の萬歲を唱へたるに過ぎずして一般人民は傍觀の態度を採りたると耶蘇教徒中にも參加せざるもの多數あり民心

▲動搖の跡　少く有識者間には反つて兼て計畫中に在る商業學校設立の一箇年遲延せられたるを遺憾とし明年度に於ては是非共開校の運びに至らしめむとし其の希望を官憲に申出づるものゝ狀況なりと云ふ

▲自衞會犯人を　捕縛して　官憲に引渡す

慶北淸道郡では郡民中の有識者が集まつて自衞會を組織し各自に相戒め郡民八萬三千加入し各自其の

▽業務に勉勵　し居たるが五月八日の夜密陽郡上東面梅花里に不逞鮮人出で洞民を煽動して洞民多數と共に隣村に當る淸道郡梅田面龜村洞の自衞會員飲食店營業者方に到り酒を飲みたる揚句亂暴を始めたるより自衞會員は早速此旨を東倉駐在所に通報し一方彼等の鎭靜に努めたるも彼等は聞き入れず反つて良民に萬歲を强要したるより會員一同結束して不逞鮮人

▽卅餘名を縛　し駐在所に引渡せり然るに梅花里の洞民は譯も分からず自分の村の人間が隣村で縛されしと聞き三百餘名大擧して龜村洞を襲ひ東倉駐在所を破壞し犯人を奪ひたるが駐在所よりの飛報で淸道警察署から直に警察官重人十三名が出動の上梅花里に於て該不逞鮮人卅名を逮捕せり右の外

▽楡川驛市場　で內鮮人の衝突の事件もあつたが總て嚴正なる司法警察の手に逮捕されたるが淸道郡附近一帶は一般に相互自衞して輕擧妄動を排し不逞鮮人を村內へ一歩も入れさる如く努めつゝある模樣なりと

◎又も京城に　新患者　天然痘蔓延か

京城旭町一丁目百九十五番地鵜池武次郎（四）は八日午後四時頃より發熱し醫師の診斷の結果天然痘と判明せしより直ちに順化院に入院せしめ自宅には大消毒を施したり

滿飾の東京市

晝は彩旗に夜は電飾に　華やかな三大祝典の催物

皇太子殿下の御成年式に引き續きて東京市制三十年記念並に奠都五十年祭といふ稀有の盛典を祝すべき東京市の催しは近年に無き賑やかさにて宮城前なる馬場先門に設置せられたる

▽一大綠門　を始め丸の內界隈新橋を起點として上野公園に至る行幸御道筋に設けられたる祝門の壯美を擬せるは[illegible]し難く是等數多の大綠門は皆[illegible]は先月十四五日頃より遲くも先月々末より工事に着手せしものにて六日に至り漸く完成せし東宮殿下御參內並に奠都祭に殿下の御出門を迎へ奉りし馬場先門なる大綠門は其廣大なるといひ

▽設計の美　といひ實に此の一大慶事を祝福すべきに最も相應しきものにして是れが費用は實に一萬圓を要したものなりといふ有樂町日比谷公園入口前なる綠門は高さ五十三尺にして幅十四間なり其の四角柱の中央には紅白三筋の布に『奉祝』と大書し柱上には直徑二間の地球形を置かれたり全門綠の葉影のいと鮮かなる杉を以て覆はれ其中に紅白黄の大なる牡丹の造花を挿れたり猶其の上は

▼市松格子模樣　なる布を以て裝飾なり破頂上には數十本の國旗を以て圍ひたる白色の一大電球は恰も昆蟲の如く輝けり次いで櫻田本鄕町に至る電車路には高さ五十三尺セセツシヨン式に和風古代式を加味せる奉祝塔あり即ち下は全部杉葉を以て圍はれ頂上には朱塗の形燈籠置かれ黄色文字を以て奉祝の二字を顯はし中央には東京市のマーク及び其區のマークを畫き小さき國旗及び色布を以て裝飾せられたり而も夜間に至れば

▽五千燭光　の色電燈は限り無く點火され其の美觀亦稀に見るものありそれより新橋に至れば新橋の中央は全部杉葉にて包まれたる中央屯柱より支柱に飾布を掛け國旗を交叉して大小の美麗なる花環及びイルミネーションは殊更に色彩を[illegible]なるも銀座通りは各戶紀日の旗を以て飾られたる軒に旭日の旗及び紫の幔幕を張り廻らして美觀を添へ京橋端畔には是れ亦

▼和洋折衷　の奉祝門も設置せられたり即ち柱の下部には松の丸太を以てし中部は青竹を以て圍ひ香り床しき梅花の裝飾を施し甚だ凝りたるものにて日本橋の如きは純日本式と同樣に全橋を裝飾に[illegible]はしめイルミネーションを以て衆目を眩惑せしめつゝあり更に神田萬世橋には奠都五十年記念祝賀と印せるセツシヨン式の綠門を設けて上部には大小三本の萬歲旗を飾り數多の曲玉と飾布とを釣り又

▽上野山下　には白堊セツシヨン式の奉祝塔に祝賀の二字を兩脇の親柱に浮出さしめ冠飾は燦たる紅白の躑躅を以てせられたり而も白熱瓦斯及イルミネーションの光は遠目にもそれと知られていと華出度さ感あり（東京支局）

◎稻穗丸坐礁　大連港外にて

兵庫縣西の宮辰谷商船株式會社所有鈴木商店傭船稻穗丸（三千五百八十七噸）は大連より豆油を積み取りシヤトルに向ふ可く一日神戶解纜七日大連入港の豫定なりしが濃霧の爲め港外三島山にて坐礁し目下引卸し作業中なるも風浪高く作業困難の狀態なり（大連特電）

◎佛國兵の風紀紊る　北滿守備交代兵

北滿守備交代の爲め八日朝大連より來奉せる佛國兵百六十餘名は同夜奉天發北行の豫定なるが右兵士等は晝間三々五々醉眼朦朧として足許も危氣に市中を散步し甚だしきに至りては街上に於いて日本婦人を揶揄し風紀の弛緩せる言語に絕する者あり市民は一般に顰蹙し居れり（奉天特電）

判決言渡

各地騷擾事件

▽京城　三月廿三日夜陰に乘じ市內二十餘箇所に於て騷擾を爲したる不逞鮮人張星煥外六十七名の內五十九名に對し八日左の如く判決言渡しありたり

▲懲役一年張星煥、崔李鉉▲同十月李鍾遠、浪完根、朴鍾柱、趙泰億、尹寧求、閔明在▲八月朴應植、金斗永、李文燮、金賢王、朴同煕、黄仁秀、朴炳圭、崔鳳燮、金致國、金奇得▲六月朴奎東、金東鎬、金道致、金完錫、鄭順吉、崔順根、金順星、洪鎭玉、李文煥、申東淑、盧在萬、田鶴元、韓明春、金昌根、梁柳植、柳点釗、[illegible]▲笞九十李應瑞、皮萬泰

▽九日の公判　京城地方法院では例の騷擾事件で係員は恰ら公判が午前九時から二號法廷に於て騷擾事件十數件の人員八十餘名の新井裁判長河村檢事係にて開廷せられた何が偖斯く多數の事件の公判を開廷する事とて[illegible]ん方なく監獄の方では犯人の送迎へを馬車でして居ては間に合はないので特に自動車を借入れて送り迎へをして居たが裁判所の方でも斯く多人數を入れて置く丈けの留置所もないので止むなく[illegible]ぎとした假公判廷構の廊下に待たせて置いて公判の終了した者と交々入れ換へて審理を進行して午後五時頃漸く全部の公判を終へた

▽清州　客月廿日午後二時頃清州郡米院面米院里市場に於て騷擾せる事件は清州支廳に於て審理中の處五日左の通り判決ありたり

▲懲役一年六月李[illegible]▲同六月[illegible]▲一年[illegible]▲十月[illegible]▲一年成[illegible]▲同崔正烈▲一年李[illegible]▲同申[illegible]▲同金[illegible]▲同申[illegible]▲六月李瑞大

◎東京相撲繁昌記

毎日五千八宛は約定濟み　相撲棧敷で商取引の相談

大相撲五月場所も愈々迫つて來た棧敷部長の春日野は附込みに對する棧敷の御當に毎日頭を惱まして居る力士を後援する各會の總[illegible]は場所が過ぎると次場所の良い日を取らうと

△競爭で申込　んで來るので最早五月場所は殆ど賣り切れの姿である初日の朝潮、梅ケ谷、[illegible]潮、[illegible]木、三杉磯、常の花の各後援會二日目は日曜日故一切總見を斷つたが三日目は千葉ケ崎、伊勢濱、敷島、矢筈山、御西山、蓬の矢、鬼木山の各會と云つたやうに十日目迄毎日千三四百人を下らない之に六場所買切りの通し桝が約四百四十桝と各茶屋

△臨時通し桝　が約一千五百桝之れを延人員にすると一日約五千五百人は蓋さへ開ければ默つて居ても來るお客だから不意に來るお客の桝と云つたら花道近い三角桝を入れて僅に百七十しかない譯であるのに尚好い桝と云ふ好い桝は[illegible]切其他各會の總見に取られて居るのだから不意の客が好い桝をと云つた處が到底得られるものではないとは相撲は何處迄當つて居るのか判らない一般

△相撲が近頃　何うして斯う當たるのかと云ふに各會社大商人が何れも競つて商取引上に此の相撲を利用しようと通し桝を買つて置いて場所が始まると日割を定めて華客に案內狀を發して相撲見物をさせるので其昔柳暗花明の巷で私かに相談し合つた事が今はこの相撲場でさるゝやうになつたその爲で變れば變る世の中である（東京支局）

◎騷擾事件審理　新義州に於る

平壤地方法院支廳に於て今回の騷擾事件に關聯する保安法違犯及び騷擾罪として審理した總數は約六百六十名に達したるが內公判に附せられたるもの五百名に上り內四百名は略審理終了し殘る處は百名內外なるが日々審理は進捗しつゝあるを以て遠からず一段落を見べきも猶每日十數名の新被告は各地方より護送されつゝある（新義州）

◎慶北の山火事　損害八千餘圓

去月二十八日午後一時頃慶北密陽郡日月面日月國有森林及び原野に火災ある旨日月面龍化洞區長の屆出でに依り直ちに密陽より憲兵一名補助員二名急行し日月面龍化洞、檜甲洞、淸谷里の洞民約五百名を指揮して極力防火に努みたるも何分高地の爲め消防意の如くならず漸く午後六時鎭火するを得たり燒失林野は森林二百町步、原野三百二十町步にして損害八千五百圓に達すと（大邱）

◎空巢專門の賊　安東にて捕はる

原籍長崎縣當時支那安東縣市場通り六丁目松屋旅館方無職浦田庄作（三三）及び熊本縣生れ當時京都船橋町百二十三番の十六鑛山業迫口佐一郎（四三）の兩名は谷

◇前科二犯　の曲者なるが過般京城龍山平壤新義州安東縣の各地に亘り兩人共犯にて約五千圓に上る竊盜を働き去月八日本町署の手配に依り安東縣に於て兩人共逮捕され目下本町署に於て取調中なるが浦田は空巢狙ひ專門の賊にして振切り合鍵等を得意とし迫口は

◇贓品處分　の任に當り贓品の殆んど全部は衣類なれば京城に其の一部分を他の大部分は安東縣の各質屋に入質し居たり右贓品は柳行李八個に納め犯人逮捕と共に本町署に取寄せ夫々被害者に引渡したり。犯人逮捕の手懸りは浦田の相棒なる岐阜縣生れ小島忠次郎なるものゝ二月廿八日京城に於て本町署の手に逮捕されたるが

◇其後浦田　は巧に出沒して各地を荒し居たるものにして柵橋刑事搜査の任に當り遂に安東縣に於て取押へたるものなりと。

運動界

▲ゴルフ競技場　孝昌園に新設

龍山の孝昌園に計劃されてゐるゴルフの競技場は設計及指導の任に當る米人が未だ見ゐないので工事に着手しないが近く米人が見ゐ次第着手する相であるが之は朝鮮ホテル附屬の遊戲場で外國人を京城に招致する施設の一策であるとか愈々出來上れば京龍の人達と外國人と倶樂部組織にしてやる由である

◎空巢狙ひ

京城府吉野町一丁目九十一番地居住無職川島常次郎（二九）は七日午前一時頃大邱府元町一丁目大邱府活動寫眞辯士關勝美の不在中に忍び込み銘仙袷外三點價格三十圓餘を盜み贓品を用して大邱驛より逃走せんとせしを大邱署の手に捕へられ目下餘罪ある見込みにて取調中（大邱）

◎レート視察團

レート化粧料本舖主催九州化粧品卸業者朝鮮視察團一行は豫定の通り九日夜七時五十分南大門驛着列車にて入城商業會議所、取引關係者等多數の出迎へを受け京城ホテルに投宿の豫定なるが一行氏名左の如し

夏川宗吉、夏川本店員清水治一郎、宮田岩次郎、藤井國太郎、山本末秋、井上與吉、波多江岩次郎、下澤喜右衛門、下澤砂作、新免久太郎、宮谷榮助、友貞[illegible]市、野口龜吉、土橋甚六、森猿造、石丸[illegible]一郎、加藤利三郎、山口松次、倉田嘉一、菅柳虎之助、田中藤吉、松代龍次郎、西田久太郎、西田久次郎、金澤金藏、上村源吉、鹽田伯藏、竹山仙次郎、大山屋德太郎、黒松彦次郎、石川靜水（接伴長）平尾喜三郎（庶務）吉田榮三郎（接伴員）與野榮次郎（府告課）山室宗親

◎レート視察團通過　九日朝平壤發　牛氏主催レート化粧品九州賣捌店朝鮮視察團一行二十八名釜山上陸釜山特約店明治屋、大宮、夏川各出張員の迎へを受け午前十時急行列車にて京城に向ふ（釜山電話）

濱　藝

▲大正館　十日より入れ替への寫眞はアルジリヤ峽谷（喜劇）宿なしの娘（滑稽）神の怒王（[illegible]）長尺活劇大阪院長兵衞（同）尙ほ同館の創立八周記念祝のため此の興行に限り入場料を一等三十錢、二等二十錢、三等十錢となす由

灯ともし頃

▲此頃印度の紳士十名の一行から京管局へ、自分達は今度朝鮮支那を見物しやうと思つて居る▲就いては料金は幾らでも出すから、一つ浴場の設備のある客車を連結して貰う事は出來まいか、と云ふ照會が來た▲京管局には殘念ながら、まだ浴場を取り付けた客車はないので『お生憎樣……』と斷つた相だ、さが、客車に風呂は聊か贅澤だ、と鐵道側でも呆れて居る▲印度紳士の姓名や素性は判らぬが、一行は外に五名の僕を連れて居る相だ。

◇長春便◇　鈔票官帖の暴落　兵士の給料と通貨

處ぬであつて當地では之れを大洋一元に對して小洋一元二毛錢に換算されて支拂はれて居た處が近頃小洋貨の[illegible]を邦貨に直すと一箇月二圓餘の給料しか貰へぬのである、巡警などは此內から食費を支拂はねばならぬから如何に[illegible]無料[illegible]者の鼻息が餘程荒くなつて來たのに比較して支那人との生活程度の差が判明すると一觸ともならふ

○連絡船上陸客

奉維、同三十夫、小野新太郎同の[illegible]一郎、矢野新作、田中梅吉、高橋晋三、井村曉大、西岡治助、槇島半三郎、[illegible]人一名、（二等百三十二名）[illegible]馬次、高松かれ、木村徳三、原口淳兆、有[illegible]馬安次郎、木村ヶ排、同よし、松本かめ[illegible]富田勇太郎、同三郎、白井律三、[illegible]本利右代介之助、[illegible]同かつ子、園田良一、同勇[illegible]八、松之助、行弘完、末弘榮一、飯山良[illegible]（其他三百八十八名）八日午後入港壹岐丸一、二等客[illegible]

京城地方　天氣

曇一時晴

▼京城氣温▲（九日正午）二四、八（最低）一六、八

日出五時卅分　日沒七時卅四分

滿潮　仁川（午前）一時廿七分（午後）五時五十五分

病源に遡りて　下痢腹痛を治す　根本的治療藥は　柏村博士の……

ヘルプ

故に一番安全なり

病源に遡りて、こは……　殺菌と整腸の作用

▼下痢病の原因▲は多く不消化と黴菌作用に起因するに、從來の藥劑は極めて單純なる收斂劑ばかりで、その生命たる消化と殺菌の力がない。斯る藥劑は一時下痢を止めても、後には必ず身體に故障を來す。之れ總て藥劑は其撰定が大切な所以である。柏村博士創製のヘルプは他藥の缺點を考慮配劑した、最も進步せる理想的下痢止腸胃藥なれば、如何なる重症の下痢病でも、本藥獨特の消化と殺菌作用にて病源を治療し、餘後立派な強壯體となる。

藥効　作用

◎食過◎水あたり◎食あたり◎寢冷◎冷腹◎時候あたり◎消化不良等より來る

▲下痢▲腹痛▲吐瀉▲澁腹▲腹瓦斯を止め▲腸カタル▲胃カタル……を治す

定價　二拾錢　參拾錢　旅行用ポケツト型五十錢　德用壹圓　貳圓

殺菌性　下痢止

ヘルプの特長　健胃、整腸、消化、殺菌、鎭痛、收斂防腐等の諸作用を完備せる現代唯一の腸胃藥

東京本日本橋區本銀町　本舖　津村敬天堂　振替東京八六四

▽全國有名の各藥店に販賣す▲

第一版

滿洲遠邇

脚下の塹壕（二十）

一貫生

むつかしい戰爭談で失敬したが苟くも旅順を記さんとするものは何うしても戰爭談を見逃す事は出來ぬ、肉彈の跡は萬古不滅である國家の爲め犠牲である、勿論敵にしても味方にしても更に拙者等は其の多くの竹馬の友や、知己、親戚が此の大義に殉じた事に於て、大いに其の功蹟を吹聽し、讃揚するの義務がある、斯る人々を有した拙者等は大いに名譽である、國家のプライドであると云はねばならぬ、即ち二〇三高地に立つてる、砲彈形の小型の記念碑が崩れかゝつた乾いた碧血色をした岩の上に建つて居る、其の大きな岩と岩との間が人間が二三人離れる丈け碎けて居る、此處が即ち我軍の觀測所であつた、其處へ這入つて見ると、旅順港も大分は見ゐる、市街も眼下にある、丁度其の日の午前に我第二艦隊が入港した、港外には堂々たる三隻の浮城が淡い煙を吐いてゐる、港內には四隻の驅逐艦が舳を並べて碇泊してゐる、彼の當時は全く此の通り、露國艦隊と日本艦隊との相違丈けだ、彼れを此處から觀測して例の大砲彈を飛ばするので彈は悉く命中する、と同行の丸岡君が語る、成る程之れなら射擊演習同樣だ、打たるゝものは閉口だが打つものは愉快だつたらう。穴から出て頂上に立つて見ると、左方山續きに低く近く陣笠山が見ゐる、右方に赤坂山、其の前に重なりあつて海鼠山と鉢卷山とが見へる、其の先が大頂子山で何れも此の方面の激戰地である更に目を右方に轉ずると、椅子山を超へて、乃木將軍とステッセルの會見した水師營の部落が遙に見へる、其の右方に盤頂の樣に連つて居る低い諸山脈は即ち旅順東北方背面の要塞地帶である、松樹山も盤龍山も東鷄冠山も其の他の諸砲臺が皆此處にある而して其等の諸山頭を越へて高く大孤山が見へる、成る程禦鑑山に上ると、旅順の市街も、港灣も、諸砲臺も脚下に慴伏する樣に双眸に集まる、右方遙近冬山脈の中、三角形の兩角を現はして衆山を壓して居るが、望臺である、望臺に上ると旅順舊市街の全部と港口は一と目に見へる、其處で當時の旅順は、爾靈山で、望臺を日本軍に占領せられたので、流石の露軍もへたばつて仕舞つた譯だ、望臺は旅順戰最後の戰塲である。更に目を脚下に轉ずると、麓の方にまだ塹壕の跡が殘つて居る、其れは日本軍の苦戰の跡だ、而して拙者の足許にも半ば埋もれた塹壕がある、之れは露軍の立射壕の跡だ、拙者の脚下から僅に下りた處に稍山が膨れて大きな岩がある、此の岩の下が日本突擊隊が幾度も匿れた處である、頂上と其の岩との距離は僅に二十間とはあるまい

大連便　保險問題善後策

埠頭野積保險解約問題善後策に關し滿鐵當局は種々之れが對策講究の末、一案を得、在京中なる正副社長に決裁を求むる手續をなしたる事は既報せるが五日朝返電ありたるより同日午後三時荷主側及び銀行代表者を滿鐵本社に招き折柄大連管理局長川上理事不在に付川村理事代つて應對し田村庶務、岡營業兩課長及び市川埠頭次席等立會の上、埠頭野積保險解約善後策に對する滿鐵の方針を說明せるがその要旨に『埠頭野積保險契約も愈々五日を以て、斷絕する事となりたるが此塲合に際せる保險關の處置は無理からぬ事とするも之れに因る荷主側の打擊多大なるを延いて財界に及ぼす影響は、實に顧念せざるべからざる事なるが會社自身の保險引受けは之れ亦爲し能はざる處なるに依り若し今後災害發生の塲合は滿鐵に於いて從來の附保險程度即ち保險金額の九割を見舞金の形式を以て荷主に提供する事とせり而して滿鐵としても之れに對し無制限の見舞金提供は爲し能はざる處なるに依り五百萬圓以內と限定せり、昨年以來十數回の災害高約百萬圓に徵し不幸にして今後災害發生するも之れに對する保證に堪ふべきかと』荷主側にありても滿鐵の意のある處を諒とし尙ほ禍因根滅に據る保險復活に對し極力盡されん度しとの希望を述べたり之れに依つて特產商銀行側等は茲に全く愁眉を開くを得たり

忠南と產業

檢米…鷄と豚…金肥普及…

◎檢米好成績

三月中忠淸南道は各米穀檢査所をして三等合格米に就き赤米稗及石の混入調査をなさしめたるが其の成績を聞くに赤米は天安檢查所に出殺するもの最も多く一合中の含有粒數は三十八粒之に次ぎ鳥致院檢查所米の百二十九粒又之れにつぐ仙掌の百六十粒に達し全道檢查所米の百二十粒屯浦米の百十六粒順次相つけり最も少きは大川の二十五粒にして廣川米の二十八粒亦少く其の他の檢査所は六十粒乃至百粒なり總平均は八十九粒とす稗は江景笠浦論山吉山仙掌檢查所米に多く一合中十一二粒を數へ多くは六粒乃至八粒にして少きは廣川大川成歡及び屯浦米にして二粒乃至三粒にして總平均八粒とす石は一升中仙掌米の百粒を最多とし江景米の七十五粒之につぎて多く鳥致院玄米亦少からず之等は四十八粒乃至五十五粒なり最も少きは吉山米の四粒笠浦米の六粒平均三十八粒なりと

◎鷄豚種改良　忠南豚鷄

改良計畫に就ては甞に報ぜる通りなるも本年地方費豫算に依る具體的獎勵計畫案を聞くに經費總額一千四百圓にして內豚鷄購入費として豚に對し三百六十圓鷄に對し六百四十圓なり又購入補助費として豚に八十四圓鷄には三百二十圓を充つ而して購入費に依り道が購入せる豚鷄は之を同道種豚種鷄貸付規程に依り公州大田洪城の三郡に豚は各十頭宛鷄は雄一羽雌三羽を一組として二十組宛を貸付する計畫なりと尙種豚購入補助費は主として前記貸付郡以外の種豚鷄有望地に對し改良豚は一頭に付三圓改良鷄は一羽に付五十錢宛購入補助を與ふ

德壽宮國葬畫帖

右豫約出版候處多大の御註文に接し本社の光榮とする儀に有之候然るに運搬上の手違にて用紙遲着せるのみならず出版製本に意外の日子を要し配本遲延し各位の好意に悖り候何分共多數の事故不少手數を要し漸く本日郵送を修了致し候間萬一不着の貝合も有之候はゞ其趣當社庶務部迄御申越相成度候

畫帖特製豫約金は金三圓上製同上は金二圓五十錢として其筋へ屆濟みに有之候處兩三日間上製豫約金二圓と廣告したる事有之候右は全く當社印刷部の過失に候間不惡御諒承を得度候

畫帖特、上製共殘部僅少に有之候間若し本月廿日迄に御申越し相成候はゞ豫約代價を以て御送本可申候間小包料金廿七錢相添へ御註文被下度候

京城日報社

◎金肥普及　忠淸南道舒川

郡に於ては道の方針に從ひ今春四千餘枚の大豆粕を共同購入せるに其後之れが配給に先ち各地に騷擾事件突發せるを以て多少普及上惡影響を及ぼすが如き事なきやと懸念せられたるも幸にして何等支障なく其配給極めて順調にして既に豫期以上の成績を收めつゝありと

◎棉業總會（光州）

光州棉業會社の株主總會は六月中旬開催の事に決したるが同總會に於て從來五萬圓拂込なりしものを更に二萬五千圓拂込むべく附議すべしと

漁季

仁川　近海漁季に入る　鱧が釣れる鯛もソロく

丘の綠が濃まやかになると日に增し海の溫度が上昂して近海の漁況は賑やかになる、氣節も八十八夜が過ぎたので此の兩三日來漁船の數も增したかの趣がある、仁川近海は今年は例年よりも或ひは漁獲量は增加するだらうとの豫想であるが、もう此頃では鯛が釣れ鰯も相應に釣り出した鰆の掛網の如きも非常に成績がよく殊に日本漁船が専ら此の漁獲に從事したので前月の如きは一千五百餘圓の增加を來したと云ふ有樣である、之が爲め漸次魚價も下落し幾分安い魚が容易に食へる樣になるだらうとの事である仁川に於ける四月中の水揚げ量は見ると總計一萬一千餘貫其の金額は一萬三千百四十一圓に達して前年同期に比すれば四千五百圓の增加となつて居る、仁川昨今の魚價は幾ら位と其の主なるものを示めすと先づ鯛はまだ出端であるから隨分高く一貫目七十錢見當鯔が二十三錢鰌二十一錢鯖十二錢鯽二十三錢サワラ三十錢海老四十五錢鮑五十錢烏賊十四錢海鰻二十一錢鮃十五錢ニベ十四錢鰈十二十章魚十四錢位の處である（仁川）

◎漁況（釜山）

釜山水產會社に於ける四日中の水揚高を聞くに總金額十五萬九千〇七十九圓數量十二萬八千六百四十六貫にして之を昨年の當月に比すれば共に約五割の增加を示す然るに入船數は四千百四十隻にして昨年より約一割を減じたるに反し水揚高の增加を呈したるは魚價の昂騰せしに基因せるものなるべし今主なるもの左の如し

鯖三萬六千二百二十二圓、鰆四萬三千二百六十五圓、平目二萬四千九百八十八圓、鯛一萬三千圓、赤鯛七千百九十二圓、鱸五千三百三圓、鰆五千五百七十三圓、海鰻五千六百八十七圓、鮪二千三百三十五圓、烏賊三千百二十圓、鮹二千三百三十五圓、鰤二千三百六十三圓、目張魚二千三十五圓、雜魚一千三百七十二圓等

◎勞銀（乘二浦）

乘二浦に於ける內鮮人勞働賃金は昨年三菱製鐵所が其の建設工事の旺盛時機に於ては他地方に比し約二三割方高かりしが本年に入りて會社の工事一段落を告げたると鐵山の採掘中止により勞働者の數俄に減じ賃錢も之に關聯して下落し他地方と殆んど同一となりたるが五月五日調査に係る乘二浦勞働賃金を示せば

（職）	內地人	鮮人	支那人
大工	一、八〇	一、三〇	一、六〇
左官	二、〇〇	一、五〇	一、九〇
土工	一、二〇	〇、八〇	一、〇〇
石工	二、〇〇	一、三〇	二、〇〇
坑夫	一、八〇	一、〇〇	一、三〇
日傭	一、〇五	〇、六〇	〇、七〇

◎長春の電話局　加入者悉く脫退　金の多寡で扱ひを異にす…

（長春）長春局長香田氏が昨年九月着任以來加入者に對する不親切なる事多かりしより加入者側の激昂を來せしは既報せし如くなるが遂に其後加入者側にては商務總會決議を以て加入者全部（百餘個）の電話機を返却して加入を同盟退し未だ紛紜を來し居れるも加入者側の決心堅しと云へるが其原因なりと云ふを聞くに當初吉長間の電話は五分間大洋四元なりしに漸次加入話者多くなり行くと共に次第に通話料增額し來り特に本年一月頃より俄に通話料の高率を示して五分間一同大洋八元以上に或は一同九元十元との話料に增額されしが劉局長は此定料金支拂ふ者には申込み順序に依らず速ならん事をして進んで高額を支拂ふ者には申込み順序に依らずして通話なさしめし等が最も大因なりと云へり因に脫退加入者は殆ね取引所と關係を有する店舖多ければ取引所と自店との直通電話を架設せんと機具材料購入方に就き既に當地東斜街邦商和登商行に對し交涉中なりと聞けり（長春）

◎官舍へ放火

五月五日午前零時半咸興邑鄉里の步兵第七十四聯隊官舍針岡中尉留守宅寮家より出火し消防並に軍隊逸早く駈付け消火に努めたるも遂に同官舍一棟を全燒し午前二時鎭火したり右官舍は二箇月前より中尉は病氣療養のため內地へ歸省中にて家具一切烏有に歸せり發火原因は放火なりと

◎遷座式（新義州）

新義州平安神社は拜殿の屋根修繕の爲め一時他へ假りに奉遷せしが九日竣工に付き同日午後九時より遷座式祭典あり十日は引續き晴雨に拘らず春期大祭を執行すべし

◎獻穀と地鎭祭　粟…新義州の舊家

本年の新嘗祭に朝鮮より獻納すべき粟は平安北道と決定相成たるを以て當局に於ては愼重の注意を拂ひ獻穀者の選定中なりしが義州郡毗州面東部洞の舊家たる洞參事崔鎬夏氏に下命あり同氏の耕作地と定めたる同面弘西洞種苗塲隣地を相し最も嚴肅なる地鎭祭を執行せり（新義州）

商況

東京現株中値

●八日中値

銘柄	中値
東洋拓殖	八〇、五〇
同新株	……
朝鮮銀行	一七六、五〇
同新株	……
南滿鐵道	一五四、〇〇
第一新株	一一九、〇〇
第二新株	八〇、〇〇
京城電氣	五四、五〇
同新株	一一九、五〇
南滿製糖	一二五、〇〇
朝鮮瓦斯	一一八、五〇
大阪商船	一五五、〇〇
同新株	一〇七、〇〇
日本郵船	二二四、〇〇
同新株	一〇四、五〇
鐘淵紡績	三二一、五〇
同新株	三〇二、〇〇
東京株式	二七二、〇〇
同新株	二三九、五〇
朝鮮興業	……
寶田石油	一〇八、〇〇
同新株	五〇、五〇
橫濱取引	一〇四、〇〇

東京株式時電

●八日後場（引）

銘柄	値
東京株式	[illegible]
同新株	[illegible]
大阪商船	[illegible]
同新株	[illegible]
日本郵船	[illegible]
同新株	[illegible]
東洋汽船	[illegible]
鐘淵紡績	[illegible]
同新株	[illegible]
東洋紡績	[illegible]
富士紡績	[illegible]
南滿製糖	[illegible]
寶田石油	[illegible]
橫濱取引	[illegible]
新製糖	[illegible]
北海炭礦	[illegible]
同新株	[illegible]
南滿鐵道	[illegible]
第一新株	[illegible]

東京期米內電

	後場	前場
寄付	[illegible]	[illegible]
高値	三三、〇四	[illegible]
安値	三三、八〇	[illegible]
止め	[illegible]	三三、七九

大阪株式時電

●八日後場引値　九日前場寄付

銘柄	引値	寄付
洋紡績	[illegible]	[illegible]
同新株	[illegible]	[illegible]
鐘淵紡績	[illegible]	[illegible]
合同紡績	[illegible]	[illegible]
東洋製糖	[illegible]	[illegible]
大阪商船	[illegible]	[illegible]
同新株	[illegible]	[illegible]
日本郵船	[illegible]	[illegible]
同新株	[illegible]	[illegible]
堂島米穀	[illegible]	[illegible]
東京株式	[illegible]	[illegible]
同新株	[illegible]	[illegible]
大阪株式	[illegible]	[illegible]
同新株	[illegible]	[illegible]

大阪三品特電

●八日前場

綿布三品	十一圓七十錢
五月限	四一五、〇〇
六月限	[illegible]
七月限	[illegible]
八月限	[illegible]
九月限	三五二、〇〇
十月限	[illegible]

大阪期米特電

●八日後場　當限寄付	三十三圓四十一錢
中限寄付	三十二圓八十五錢
●六日前場　當限寄付	[illegible]
中限寄付	[illegible]

神戸期米特電

	八日後場	八日前場
寄付	三三、三四	[illegible]
高値	三三、四一	三三、七五
安値	三三、一〇	三三、五〇
止め	三三、一二	三三、四〇

下關期米時電

●九日前場

寄付	三三、三三
高値	三三、三九
安値	三三、〇〇
止め	三三、三三

京城現株標準値

銘柄	拂込額	現相
仁川取引	五〇、〇〇	一一〇、〇〇
同新株	二五、〇〇	七二、五〇
朝鮮皮革	二五、〇〇	一七、〇〇
東洋畜產	[illegible]	二二、〇〇
朝鮮紡織	[illegible]	一三、五〇
殖產銀行	[illegible]	一五、五〇
朝鮮郵船	[illegible]	三九、五〇
朝鮮製紙	[illegible]	三七、五〇
朝鮮土地	[illegible]	二五、〇〇
朝鮮製粉	[illegible]	一二、五〇

雜報

◎正米持合ひ　河筋又附近　物の弗々廻著にて上位

正米 [illegible]は資物左して少なからずと雖も各地に比し割安を以つて目せられつゝある上に沿線地方とは依然一段不出合ひの爲め廻米の見るべきものなく[illegible]流地方は河水減量の爲め舟便なく自然買人は強張りの一途にあつて買人の附値安にも見送り態度にも一層に利目薄く市況は相變らず底强き成行きなるが左りとて精米所も高値は買つて不引合ひなれば多少共手持のある商內は好品獵らひに弱いて進まず商內は一部必要口の眼取りある迄にて何となく活氣乏しき市況なり[illegible]

水足乃至麥作悲觀　如何は人氣の消長　眼先の雨量　至大の影響あらん

[illegible]觀等の前頭材料潜澁先天候の如何によりては一相塲なき模樣の[illegible]あるが此機先適雨あらば地方農家の人氣も緩和し各地出穀の增加を促がすと同時に相塲も又逆に一元落ちは免かれ難かるべし[illegible]

◎白米は氣丈

白米 賣買は揚出口商談なく元山方面又は比まり模樣なるも原料の需要ある爲め強硬にて各精米所共他の需要ある爲め前約口及地場共氣丈を持し市中卸値は依然四十圓と不動の唱へ

◎砂糖氣締模樣　値の入品　眼先新高　二十三圓五十錢

砂糖は其後內地錢分不味な傳ふるに至りしが歐洲に於ける爪哇糖の大需要を控へ大阪が前途樂觀され居れる[illegible]一時的呼吸と目され買手筋の[illegible]良好なるが如し此處移入品は會社十七圓五十錢を帶び[illegible]

◎新茶氣强し

新茶 は未だ內地に於ける外商販引進捗せざるも前途好望に目されつゝあり[illegible]其後順次入荷を見つゝある靜岡產も例年に比し不足鈍く市中値は昨今漸く一圓三十錢見當に下れ尙山城宇治產は本日大走りの入荷あり[illegible]他所と同樣約一週間內外摘採期早く眼先漸次に廻荷なる見るべし

仁川米豆取引所仲買人　田中金兵衛商店　仁川海岸町三丁目　電話長三五三番

◎燐寸眼先高

燐寸 近來支那及び南洋方面の輸出好況を傳へられし燐寸は其後事實[illegible]との說ありしが近頃鮮內界の競爭激烈を極むるに至る[illegible]海外の輸出不振に伴ふ[illegible]內地各製造家の期せずして鮮內に販路を爭はんとするに至りし結果[illegible]

緩和の對抗戰稍々

[illegible]日本燐寸の如き[illegible]鮮內に於けるの對抗戰稍々緩和して來りて[illegible]

避難近値上げ

[illegible]

◎毛斯綸混沌

[illegible]

逆鞘步調猶持續

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　電話二八二番　長二八三番

◎雜鑛一齊强調

[illegible]

◎植物油强硬

[illegible]

商談起りて外國輸出

[illegible]

◎釜山大草不勢　一段の下

[illegible]

◎土管は强硬

[illegible]

維持　依然高値

[illegible]

仁川正米市場

▲九日

[illegible]

勢　高步調の形　安値は賣急

[illegible]

外米げ產地高　百丁以上　反撥

[illegible]

各地米況

◎大邱（八日）[illegible]

◎釜山（八日）[illegible]

南大門廻米

[illegible]

生魚市場

本日は甲いか、鯛、ちぬ、ひらめ、[illegible]

青物市場

昨今の出廻りは何と云つても[illegible]

期米雜觀

米價の前途觀

問題は供給不足　價格如何

定期師畑の人多く

▲當局米價樂觀

[illegible]

▲九州地方麥作　頗る樂觀

[illegible]

可き成績

大豐の收獲量

[illegible]

キット色白くなります

如何はしい色白藥や粗惡な化粧品と違つて

肌の底から美しくする

東洋唯一の白味劑元祖

堀越嘉太郎商店の

ホーカー液　只一つ

お迷はずお用ひ下さい

色が黑くて肌がキタナイ底白くて少しも顏に艷氣がない又は赤くテカくと光つて白粉がウマク塗かない或は肌がザラくしてお化粧が出來ず若くば脂肪が多過ぎて白粉の乘りが惡い……何うしたら美しくなれるだらう？と云うした心理から若い娘さん

達がアレヤコレヤと色に迷つて如何はしい色白藥や粗惡な化粧料に多額の金錢を惜氣もなく投ぜられるが其れで果して色が白くなりましたか望み通り美しいお顏になりましたか……

男でも女でも持つて生れた顏の色を生地の底から白く膩々とした色艷にするには身體の絕緣を拔本から一變させる學理上の作用を有するホーカー液より外に斷じて日本にはありません！

信用ある大商店

の完備せる試驗部で、數千名の專門學者が幾多の辛酸を嘗めて

漸く發明され其の上十數年の長い間世間の有らゆる實驗を經て益々大評判となつて居る

東洋唯一の白味劑美顏料の元祖で、外國でも評判のホーカー液を朝夕お塗けになれば一日くと色白く美しくなることは醫學上受合ひでございます

お買求め方

彼の如何はしい色白藥や化粧品の如く發賣元一軒で取扱つて居るものとは全然異つて日本全國は勿論、世界到處の小間物化粧品店、藥店、雜貨店、荒物店でホーカー液を賣つて居ない店は一軒もありません、其れ丈けホーカー液は世界的信用を有して居るのです、此點をよくく御注意の上名も無い粗惡品に欺まされないやう臭々も御注意を願ひます

定價　小二十錢、中四十錢、大八十錢

送料內地無料

□ホーカー液の特色
□色を白くキメを細にす
□肌アレ日ヤケを防ぐ
□白粉下トキ水によし
□髭ソリ後に最も妙
□皮膚を丈夫にす

發賣元
ホーカー液
ホーカー白粉
ホーカー美髮液
ホーカースホート
東京神田和泉橋
堀越嘉太郎商店本舖
電話　長四四二三　長四四五
振替　東京一一四五六

京釜線（南行）[illegible] 同（北行）[illegible] 湖南線（南行）[illegible] 同（北行）[illegible] 京義線（北行）[illegible] 同（南行）[illegible] 京仁線（仁川行）[illegible] 馬山線 [illegible]

日本名刀傳 四十

東京 田邊南龍講演

伊勢太郎正俊（三四）

其中に弟子が髮の毛と遺物を持つて來ますと、おさよはまたも手拭にて涙を押ねます、今迄スヤ〳〵眠つて居た小兒も目を覺して泣き出したので、おさよは後を向ひて乳房を含ませ背中を叩いて居りますと、また赤兒はスヤ〳〵眠りかけます 正『おさよさん其の兒を私に少し抱かしてお呉れ 女『へ…』と襁褓を直して差出しますと、正俊は赤兒を受取り 正『オ、可愛い兒だ、全く國廣に酷似だ、おさよさん、此の兒が成人したら私が立派な刀鍛冶にしてやりますから、大事に育つてやつてお呉んなさい、 女『難有う存じます 正『さゝお返し申します』と小供を渡し立上つ

て別間へ往つて金包を持ちきたり 正『おさよさん此金はホンの心許りだが、此の兒に襁褓の一枚も買つてやつてお呉れ、先刻言つた通り入用の品物があつたら何時でも使ひを寄越してお呉んなさい 女『斯う云ふ物を戴きましては濟みません 正『イヤ〳〵ホンの心許りだから取つて置いてお呉れ 女『それではお辭儀なしに頂戴致します、 正『さうかね、ぢやア御免なさいよ』と門口迄送り出して、歸つて行く後姿を見て『アヽ氣の毒なものだ、それに付けても惡い奴は長義、今頃は何處に居やがるか、併し彼奴は劍術の腕前がなか〳〵勝れてゐる、俺が國廣の敵を討つにしても劍術の心得が無くてはなるまい、こりやア一つ劍術の修業もして置かねばなるまい』と堅く決心して翌日早速鎌倉に道場を開いてゐる大館太郎左衛門方に入門し、鞍馬八流の劍術を習ふことに致しました、忙しい中を毎日々々通つて稽古しますが、何しろ刀を扱ふ職業ではあり年も若いことで其上非常の熱心と來てゐるので、ドシ〳〵覺わて往きます、瞬くうちに殆くべき上達、貞宗は大分それと覺つてゐますが『彼の忙しい中で劍術の稽古とは感心なものだ』と女房や娘に向つていつも賞めて居ります、正俊はきたわと夫婦の約束をしてありますが、禁裏御番鍛冶になる迄は別居すると云ふことになつて自分は稻村ケ崎へ新宅を構ねたのです、所が禁裏御番鍛冶にはなりましたが、思ひかけなく起つた國廣殺害の一件、今度は國廣の敵を討つ迄はきたわを手許へ迎ねぬと云ふ決心をして精々と刀を鍛わる暇を見ては大館の道場へ通つて劍術を習つて居ますきたわも流石に正俊を見込んで夫にしたいと云ふだけ器量のある女だから、但し色もなくいつまでも待つて居る健氣さ、例の大進坊佐慶は、同じ相摸鍛冶でありながら、邪慳嫉妬の横道に迷ひ勝の長義を教唆して正俊を殺させやうとした、長義は宵の中に布引屋の庭口から忍び込んで正俊の寢間を確かめ、植込の中に匿れて居て、人の寢入ばなを覗つて屋内へ忍び入り、正俊が國廣を操へたのを知らずに、早まつて國廣を殺してしまつた、其の上正俊は禁裏御番鍛冶になつて菊桐紋章の高張を許され、益々家が築わるに引換へ、大進坊の刀の依頼人もなくなつて、見る影もない有樣に今は相摸にも居堪らず、生れ故郷の備前岡山を指して引拂つてしまひました、其の中に光陰に關守なく二年程過ぎましたが、正俊は母を鎌倉へ引取つて孝養をしたいと迎ひの使者を出しましたが母はまだ身體も達者だし、伊勢を去るのは好ましくない、一生多度津に居て村正の墓守をしたいと云ふので、それでは母の望み通りにして置くが宜からうといふことになり、正俊も刀の註文に追はれて彼是してゐる中に、早いものでもう國廣の七回忌となりました、國廣の妻さよ、遺兒廣太郎の許へは折々正俊から金を送りますので、母子は生計向きの心配もなく、廣太郎も七歲になり至つて丹健でございます、或日俊道が『先生、早いものでもう國廣さんの七回忌が直に參ります、惡い長義は一向相摸へ歸つた樣子もなし、大進坊も夜逃をしてしまひましたから、先生がこの鎌倉許りにお出なすつては到底敵を探す機會がございせん、どうでございませう、一つ諸國の名所舊跡を見物旁々敵の在所を探さうぢやございませんか』 正『俊道能く言つて呉れた、私もはさう思つて居るんだ、禁裏御番鍛冶になつて見れば御用が無くとも二年目三年目位には京へ上つて御機嫌を伺ひ奉らねばならぬのだが、つい月日が經つしまつた、それに久し振りで母親にも逢ひたいから近々出立することにしやう 俊『それは宜しうございます』と是れから正俊は當分刀の注文を斷り、貞宗にも其事を明かして承諾を得ましたから、茲でおさよと廣太郎を呼びにやりました

人蔘王
京城本町壹丁目 電話 一四八〇番 一八七〇番
㋡ 津村兄弟商會

皮膚科 外科 專門
京城太平通一丁目
扇田醫院
電話二三五八番

京城の名物（京城本町二丁目）
カフエータイガーの
アイスクリーム

五月十一日

（舊）四月十二日 日曜日

▼三碧▲せいては事を仕損ずる日
▼四綠▲午前中餘り香んばしからざるも夕方少し前より面白くなる
▼五黃▲急ぐことは仕損ずることあり熟考して取掛らば調ふべし
▼六白▲働き甲斐のなき樣なる日なれど誠實に事を爲さば成功せん
▼七赤▲用事は午前中になすべし
▼八白▲時機を待つの外なき日也
▼九紫▲熟慮の上にて素早く事を爲さば案外目的を遂し得る日なり
▼一白▲至極無事にて優美なる日なり物事スラ〳〵と總て調ふべし
▼二黑▲調子好ければとて油斷の難き日なり萬事に注意すべし

演藝案内

喜樂館 本町一丁目有樂館改 電話五九七番
今週より日活の三大映畫提供特別興行
◎米國トライアングル「コメディス」會社作 諸蔵旅行 全壹巻
▲喜活劇『自稱勇士』全五巻 尾上松之助中村扇太郎合同
新劇『大力角兵衛』全四巻
大力角兵衛 猿飛佐助
長篇大活劇『モルソンの冒險』
エーマスブレアー會社傑作
日活向島撮影所傑作 新派悲劇『乳屋の娘』全六巻

黃金館 電話（晝間）二二六六 （夜間）二八六三七
五月十日午後六時より特別興行料金普通
『イヒンの武士』『押掛花嫁』
新派大悲劇 迷の果 全四巻
有名無声 宮本武勇傳 新作全四巻
伊國アムブロジオ映畫 以上の外 人間世界的大冒險 死の渦巻 全壹巻
諸氏の血は湧かん 大活劇 武人の華

壽座 京城本町 電話五七八
▲時代家男女優合同一座
五月八日より『第二回替』午後六時開幕
▲喜劇『片男浪』二場
▲新作劇『嫗山姥』壹場
▲新派連鎖『夜嵐』十八場
▲喜劇『しゝみ賣』二場
▲幕合大活劇興活動寫眞
『猛獸』四巻『忠犬の勳名』壹巻『馬鹿の昇天』壹巻

大正館 櫻井町 電話八七三
當る五月十日よりの大寫眞
米國アルヘリボン大活劇『宿屋の娘』全一巻
神秘『神の怒り』全六巻
日本活動『隋院長兵衛』

◎月やく
月やく（つきのもの）不順のため時々嘔吐を催しものほせ頭痛眩暈して何となく工合惡く色々と他の藥を用ひ効なく心配て一日も早く安心をしたいと望む方は迷ず私方へお出なさい一番たしかに害なく流經する
月經の專門藥
があります お出の出來ぬ方は返信料添申込まれ知せす用ひになつた方は皆様能現れて大喜びです
東京市四谷信濃町停留場前
大阪北區曾根崎上一丁目四番地
月經專門藥 經球發行所 森田屋

適應症
神經衰弱 性陰萎 精神的
陰萎 衰弱 性射精 早漏
夢精 遺精
定價 三錠入五圓五十錢 ㊎百廿六錠入十圓
東京市下谷區長者町 竹島販劑所
特約振替 吉田 英瑛堂

京城明治町二丁目江戸川横（電話六二三二番）
入院隨意
内科 小兒科
森病院
醫學士 森 定吉

神經衰弱
多年苦悩せる過劇なる神經衰弱より全快し爾來世の同病者を救ひつゝあり今迄に奏効なくお困りの方は速に申越あれ其の報告す
東京淀橋町柏木三四二 積善堂

金もうけ
小資本五圓拾圓男女誰でも其日からスグ金になる確實大利益ある
新事業 無料教授
東京市本郷追分町 富國社代理部

粹珍書 娛樂
熱狂的大歡迎 内容見本目錄は三切手五枚送れ直に密送す
大阪市南區河原町一 菊水堂

ぢんぞう炎
腎臓炎に特效の良藥あり同病にて困難の方は端書にて照會あれ詳報す
播磨明石樽屋町 天龍堂

質
大黃金町長橋町入口 電話二九一六番
田村質店
（迎歡口大）商品擔保便利取扱

光榮ある三十六種の御化粧料の内

白色美顔水

▲薄化粧料として……

現今御婦人方全體の御希望にぴつたり適つた新化粧料

▲茲に意外な話があります。皆様はよく、少しも態とらしい所が無く極く自然にスッキリと氣持のよいお化粧顔の方を御見かけに成ませう。而て餘程お化粧上手の方が、何か特別の

▲秘密な方法に依らないでは彼あは行かぬとお思に成ませう。所が案外にもあのお化粧が今では誠に勞なく出來る時代となつて居りますのです。あれは光榮ある桃谷研究試驗所創製

▲三十六種の高貴御用命品の一種として今益々人氣を集めてゐる白色美顔水でお化粧なさつたのでムいます。實際此品でお化粧なされば、勞なく見事に、丁度生れついて色白の方の

▲自然の儘の色の白さ、美しさ……、あゝ言つた美しさを、極く美術的にそれであて少しも態とらしくなく發揮す樣に成つてゐるから妙です。一體從來お化粧と言ふものは總して

▲婦人の苦痛の種になつて居たもので、兎角不自然で白ペンキの樣に白かつたり何となく薄黑かつたり、斑だつたりして、何うも充分綺麗に行かなかつたものですが、白色美顔水が

▲學者の研究で世に現れてから、全く然ういふ心配が無くなつたので、婦人方の滿足此上なく、忽ち大變な歡迎を受け今ます〳〵流行となつて居るのですが、では白色美顔水とは、

▲どんなものかと申しますと、普通の水へ白粉を溶込んだ樣な品で無く桃谷研究試驗所で新に完成した美容成分と或特種の白粉を元にしてありますので、第一被覆力が強い爲附けて

▲斑にならず生れつき色が白い樣な白さに附き第二に白粉の原料に殊に光澤のよいものを撰んである爲其白さに如何にも活々した艶が溢ひ、第三に前に申しました新しい美容成分の

▲新しい作用から化粧の一時的の美しさばかりで無く、常用するうち生地から皮膚を艶麗にし素顔の美を增す特色が在ります。化粧を一層自然に態とらしくなく而て美術的にと言ふ

▲近來の婦人方全體の御希望は、始めて白色美顔水で滿されたのであります。斯ういふ完全な化粧料ですから、白色美顔水は高貴の方々の御間にも始終御愛用を拜して居ますのです

國手之れを善用して患者初めて生く
帝國醫科大學病院其他各病院御採用
呼吸器 結核症 特効藥
フチゾール
フチゾールはグワヤコールの効果とカルチウム療法とを兼備せる理想的製品にして而も純内國產なれば價格低廉なり
（粉末錠劑、注射液、舍利別）
發賣元 大阪市東區平野町二 岸田市兵衛 電話長本局一四〇〇番 振替大阪三〇五九番
特約店 大阪市東區道修町三 田邊五兵衛
東京日本橋區本町四 田邊元三郎
各地藥店に販賣す

京城日報

對支政策如何　京城日報

吾人は嚮に山東問題に關し、我が主張の貫徹すると否とを問はず、支那に於ける排日氣勢は一層熾烈だしきを加ふるならんとの評言を爲し置きたるが、不幸にして之を事實に證するに至りたるは、日支兩國のために大なる遺憾を禁ずる能はず。元來山東問題は吾人が屢々言明せる通り、道理上問題と爲るべき性質を有せず、今回講和會議に於いて我主張の貫徹したりといふも、畢竟日支兩國間に協定せられたる約束を履行することなりたるに過ぎずして、寧ろ日支親善の前途に對し一歩を進めたるものなり、何れの處にか支那の干城を毀傷するの事實あらんや、然るに支那の講和委員は固より、北京政府部內にも、輔車脣齒の根本義を蔑視し、妄に排日を事とするは、帝國の國是と我國民の誠意とを誤解するの甚だしきものにして、誠に以て奇怪千萬なりといはざるべからず。勿論其の裏面には、恐らく某々國人等が自己の利害のために暗中に飛躍して、排日の教唆を爲したる者もあるらしく、又例の政權爭奪のために、歐米の勢力を利用したる形跡もあり、隨分複雜の關係ありと雖も、要するに支那國民の我に對する感情の良好ならざるは疑ひなきの事實にして、彼の五月七日を以て國恥記念日と爲しつゝあるが如き、最も赤裸々たるものなり。即ち今回の騷動の如きも、たまたま誤解せる山東問題に因りて、其の感情の迸出せるものにして、其の根源する所淺きにあらず。此の陰惡なる感情を一掃し、眞個親善の實を擧ぐるは最大難事なりと雖も、帝國の立場としては、是非とも何等かの方法を講ぜざるべからず。

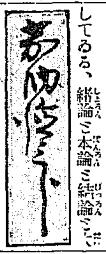
現內閣は其成立の初めに於て、對支外交の刷新を聲明し、其の南北和平の促進に勉め、原首相の如き屢々支那に對して好意を表明したるにも拘らず、案外にも支那政府及び其國民の諒解を得ず、却つて次第に我に遠ざかり、事實に於て例の遠交近攻政策を實現しつゝあるは、甚だ不思議なる現象にして、露骨にいへば前內閣時代に於いて、北方軍閥派と親善を維持したるよりも、寧ろ面白からざる關係に在りといはざるべからず。內田外相は此際政府に於いても最善の對策を講ずべしと聲明せられたるが、目下の急務としては何はさて置き、兩國政府の間に相互の諒解を必要とす。畢竟山東問題の如き一見明白にして疑義を容るゝ餘地なきものが、世界の舞臺に於いて紛糾を釀すに至りたるは、兩國政府間に諒解を缺けるより起りたるに外ならざれば、此際十分明白に我が國是を提示するの要あるべし。又支那の國民外交協會なるは、熊希齡、林長民等の相當の智識階級を具へたる人々より組織せらるゝ所にして、最も頑強に山東問題を支持し居る樣子なれば、是等の知識階級に對しても相當の諒解を得せしめざるべからず。要するに我が帝國の國是は、東洋の平和を維持するの目的以外に、何等の野心を藏するなきを明かにし、此の目的を達するがために、日支兩國が眞正親善の意味に於て相契合せざるべからざるの根本方針を徹底的に知了せしむるを要す。否らずして今日の儘に相互の睽離乖戾を致さば、吾人將來の爲に寒心せざる能はず。知らず外相の善後策なるもの果して如何。

釋尊と國民の覺悟　某居士

五月七日(陰曆四月八日)は釋尊の誕生日に相當するので各寺院に於ては釋尊誕生祭が行はれた。吾人は此の記念すべき日に、[illegible]するに當り轉た感慨に萬衆禁じ得ないものがある。釋尊は實に世界の大聖人大偉人大英雄であつた。其の德は洪大無邊にして其の業は實に絕大であつた。吾人は此の高德を頌し其の洪恩を謝せねばならぬがそれには只釋尊の本願に酬ゆる大努力をするの外はないのである。釋尊が一國儲君の高貴を捨て、人里遠き寒村に孤獨の出家を遂げ、父王並に妻子の恩情を振り棄てゝ樹下石上に親しく難行苦行を嘗め盡し靜思默想自ら鍛錬に鍛錬を加へられたのは單に厭世や物好きなどの淺慮な考へからぢやなくて、精神的方面から救世濟民の大道を宣揚せんとの熱烈なる大願心が迸つて居つたからである。其の粉骨碎身して百難萬苦を排し斷乎として修得悟入せられし處の妙諦を以て萬衆救濟の爲めに四十九年間諄々として五千四十餘卷の經文を上中下各種の根氣に應ずるやう縱橫に說き示された熱烈なる活動は眞に天下の儀表ではあるまいか。吾人は此點に就て先づ其の萬劫不磨の溌剌たる生氣を感得せずには居られない。世人の多くは佛教は消極的厭世的悲哀的なるが如く思つて居るが非常なる當違ひと謂はねばならぬ。是れは或時代の弊風として僧侶が葬式を取扱ふ外何等佛教の眞髓の傳道鼓吹に勉めなかつた結果死亡者の取扱ふことが佛教の本分であるかの如く考へられたのである。既に釋尊の躬行實踐、粉骨碎身の大活動が證明して居るやうに佛教の眞髓は此の間に無量の光輝を認めることが出來る一家の興廢も一國の盛衰も皆茲に基ゐするものである今や我帝國は國事多艱の時に際會して國家の存亡安危の岐るる大舞臺に立つて居る我國民は愈々身心を剛健にして活潑活境の大立廻りをせねばならぬ勢ひとなつて來て居る然るに我が思想界はどうであるか我が立國の精神に戾る外國の思想の爲めに未だ咀嚼取捨選擇の餘裕なき頭腦を掻き亂されて一種の變調を來さんとし世界無比の特色として自負したる祖先傳來の美德もいつしか香氣去り塵芥來りて黴臭を生ぜんとするの有樣であるのは眞に國家焦眉の問題と謂はねばならぬ我が二千萬新附の民を精神的に救濟することの如きは在鮮僧侶諸師の大責任である。宜しく釋尊の躬行實踐の大勇猛心と大慈悲心とに鑑み毅然として立たんことを慫慂して置きたいと思ふ

財界の新舊人(100)　嘉納德三郎君(下)　朝鮮銀行副總裁　西海生

君は頭腦明敏にして透徹せる人である、假へば一の問題を携へて行つて、君の如く要領よく、又秩序整然と、その意見を陳べ得る人は記者の知れる限り京城には二三者しかない、君の談話は第一眞面目である、少くも眞面目らしく見ゆる、又談話それ自身が文章を成してゐる、緒論と本論と結論と[illegible]



頭腦に於て筋が通つてゐる、無駄がない、多く語らぬが、語らざるべからざる事は剩さない、然もそれが簡潔の間の事である、頭腦の餘裕よい人でなくては能はぬ事である

▲役人から財界に入つた人は、大別して二類する事が出來よう、それは遂に官僚氣分を脫し得ぬ人と全く民間化し得る人とである、君は恐ふに後者に屬する素質を有つた人であらう、又後者たるべく努めてゐる人であらう、然も何等不自然の態を現はさゞる所に君の用意を見るべしといふ者もある、時勢、地位、境遇の變化に伴ひ、君はその頭と態度を變化し得る人らしい、長い間の役人生活を脫し銀行家になつても、直ちに金融經濟を談じ全くぬかりのない人である、それだけ各方面に對し常に留意を怠らず研究力の旺盛な人である、又人の意見を聽くに吝ならぬ人である、君はドコに行つても一家をなす人、此の意味に於いて鮮銀副總裁としても、立派な副總裁であらう

▲流石に官吏生活を永くした人丈け、幾分對外的にも對內的にも警戒心は藏してゐるらしい、唯それが折に觸れてキラメいても、容易にその緊張を人に見せない、人物の底の見ねぬ程大きい人ではあるまいが、然し乍ら一個拔群の材幹を有せる人だらう、君は講道館柔道の大家嘉納治五郎氏の甥に當り、名門進級の關係もいくらかあるにせよ、五段の免狀を有してゐる、君の體格の緊張せるはそのためであらう、自分では柔道の方は現役でないから、お話しにならぬ程弱いと謙遜してゐるが、然も朝鮮では君の上を越す手練家はないであらう。

▲氣に喰はぬ事、意に充たぬ事があつても容易にそれを所作に現はさぬ、行員の如きも副總裁に叱られたことか、叱られるとか云ふ事は殆んどないらしい、さり乍ら、云ふ程の嗜好も道樂もなきやに聞くが、酒席は可なり永く樂む方と云ふ事である、然しその夜更かしは翌日に幾分差響へを生ずる關係上大正八年より酒量を減ずる事にしたとは、此の頃君の昵者への話しださうであるが、事實はさうばかりも行かぬものと見ね、矢張り相當に左は利くらしい、唯品行は極めて方正の人である(終)

『財界の新舊人』は回を重ぬる事正に一百回、捉へ來りし財界の新人舊人は七十七人の多きに達したり、以上を以て京城財界に於ける當面の人士の大部分は之を盡したりと信ず、然も尚ほ本欄に上し、月旦紹介の筆を下すべき人士は二三に留まらず、唯餘りに長篇となるは反つて讀者諸彥の倦怠を來す虞あるに就き以上を以て本稿は一應之れを打ち切り、その他の人士に筆を下す事は之れを他日に讓ることゝなしたり(西海生)

[illegible](一)[illegible](二)阪神地方實業界の旺盛のため[illegible](三)支那南洋印度[illegible]需要増加せるこ[illegible]たる[illegible]場數五千七百五十四工場職工數三萬四千七百六十五人の多きに達し[illegible]所れるが是等の工場の多くは概し設備不完全のため優良なら[illegible]忽ち經營難に陷り戰時中相當[illegible]徒に擧げ居れる向にありて[illegible]中止し形勢を觀望するやうに[illegible]あり[illegible]前途を悲觀して經營を[illegible]つた而して目下是等工場の內工場[illegible]行ひ大資本の許に完全せる設備[illegible]より優良なる製品を內外市場に供[illegible]するに至つた[illegible]の調査によれば本年一月より三月[illegible]して保合ひ居れるのみならず[illegible]種の低落を見るに至りしは注目すべき現象と謂ふべきである(大阪)

[illegible]に取引せらるべき製類の取引價格[illegible]を協定せる結果其の協定價格は[illegible]今行はれつゝある價格より一割乃至[illegible]

定價 一ケ月金五十錢 郵稅 [illegible]
廣告料 [illegible]
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 [illegible]

一ケ年卒業　實業講習錄

失敗者中七割五分は實業の知識乏しかりしを發見せり苟も現代に於て成功を期する者は速に實業的新知識を求めよ機會は再び來らず

此講習錄を必要とする人々
▽小學卒業生…で上の學校へ入れぬ人
▽中學卒業生…で直ちに實業に就く人
▽商店工場員…で實業の知識を求むる人
▽銀行會社員…で其職業に通じ度き人
▽婦人事務家…で男子に對抗し働く人

講義大改正
今や本會は新時勢に鑑み講義を大改正し工業の新科目を加へ時代の要求に應ぜんとす速に入會せよ
入會者に絕好機

見本進呈 無代

新科目增加　讀者で講習錄見本入用の人は申越あれ速に送附す

商業簿記　銀行簿記　工業簿記　商業通論　商業各論　工業通論　化學工業　商店實務　工場實務
經濟學講話　商業英語　商業數學　商品地理　珠算暗算　商業作文　實用習字　商業主法　新處世　外科講話

總裁 大隈侯爵　副總裁 澁澤男爵

大特色に注意あれ
文章平易　文章は平易總振假名付
卒業早し　僅か一年で卒業出來る
講師優秀　講師は當代一流の人々
講義親切　講義は親切誰にも分る
獨習自在　通學同樣の學力がつく
學科精選　現代に必要な科目撰擇

大特典(有て)
□獎學金提供　一等三十圓　二等十五圓　三等五圓　四等壹圓
□賞牌授與　優等者へ
□徽章呈　入會者へ
□入會金全免　一年及半年一時拂込者

實業知識を磨け
月謝 會費 一ケ月七十錢 三ケ月二圓 半ケ年三圓八十錢 一ケ年七圓三十錢

東京京橋 實業之日本社內 帝國實業講習會 振替東京四〇一六

養蠶家蠶種製造家必携
朝鮮蠶業令　同施行規則…取扱規程　同告示…訓令…通牒
携帶便利、ポケツト用、クロース表裝、全一冊　定價金卅五錢 郵稅共 壹部 特價金卅五錢 郵便二錢
發行部數ニ制限アリ至急御注文アレ　五月十日製本ノ豫定
發賣所　京城府漢江通[illegible]　東蠶社出版部　振替京城三三六二番

今次大戰の世界的一大記念出版

陽天覽

一九一四年—一九一九年
世界大戰史

五月卅一日限特價撤回!

東鄉元帥題辭　大隈侯爵序文　松川陸軍大將序文　佐藤海軍中將序文
文學博士箕作元八先生編
前編發行　全二卷　菊判背革天金函入本文三千百餘頁
本文千二百五十頁◆挿入地圖…著色石版二頁大五面、大小六十餘圖◆挿畫…三色版一、二色版二、光澤寫眞廿四葉

前編特價金六圓(正價金八圓)郵稅內地廿四錢臺樺五十錢鮮支六十五錢
◆後編ヴェルサイユ會議終結を待ちて直ちに發行すべし

本書編纂の大趣旨
人を殺すこと幾千萬財を費すこと幾千億、全人類の運命を一變せる空前の大戰亂は全く熄みて、世界は今や新時代に入らんとす。[illegible]

代表的新聞紙の評讀
三月十六日時事新報　[illegible]

最高權威の著者と準備
本書の編者箕作博士は當代西洋史學の最高權威にして夙に第一流の戰術史家、外交史家として重んぜらる、大戰勃發以來、博士は屢々同志の學者諸先生と相會し、又軍事專門家の說を叩いて苦心研究、今や大戰の終結に際し國民の急務に應じ、大戰の顚末を通觀して其主意と教訓とを知り、戰後に於ける國家と國民の自覺を促すべく、貴重なる研究の全部を擧げて世に公にせらるゝ而して博士と共に各專門の研究を分擔せられたるは大類文學博士、齋藤帝大助教授、阿部慶大教授、時野谷陸軍教授以下前後十數氏を擧ぐるのみならず我軍事當局者は終始好意を以て本書を我が國民の代表的大戰史たらしむべく援助せられ、凡そ大戰に關し國民として求め得べき最高の知識は悉く網羅せられ、研究し得べき一切の研究は此中に究盡せられたり。

本書が軍人、政事家、實業家、官吏、教育家其他學校圖書館、銀行會社、各團體の參考書として、永遠不朽なる其の數倍の價値は忽ち天下に喧傳し、無類なる賣行は既に豫定の部數に達せんとす、一線を劃せる僅か一日を以て斷然特價を撤回す、中込は御早く此提供部數の期限內に御激增する註文は、五月卅一日迄は刻々に殺到すべきを豫言する所なれば、尚ほ此際[illegible]

內容見本進呈　往復葉書申込
東京神田 富山房　振替五〇一一　賣捌 全國書店

大阪屋號書店開店滿五周年 紀念大特賣

購讀の好機
弊大阪屋號京城支店開設以來茲に五周年益々御愛顧を蒙り隆盛に向ひつゝあるは只管讀書家諸賢の御引立の賜と偏に奉感謝候此秋に方り聊か平素の御愛顧に報いんため新刊書籍文房具運動具一切を割引特賣圖書一千數百冊を選び二割以上六割の割引の特價を以て貴需に應ずべく候間何卒陸續御來店多少に拘らず御買求の程伏而奉願上候

京城本町 大阪屋號　電話二〇八、六八六　振替六〇四

浮世百態觀

加藤咄堂先生著
題して浮世百態觀と云ふ著者巻頭に序して曰く人は人なり神にあらず獸にあらず神に非ず獸に非ざる人間を觀察し世態萬狀の其間に一條の理路を尋ねんとす
望あり紛糾の中に平意あり金玉の言を以て人を導き向上せしむ

東西七版發賣

修養百話
新刊　これを古きに尋ね新しきに求めて人生處世の眞義を說く附錄文學上より見たる經典の話

定價壹圓五拾錢　郵稅拾貳錢
定價六拾錢　郵稅八錢

發行所 東京京橋區 大鐙閣 振替東京二一七五五番

絞染機械取次販賣
同 染料販賣
同 下繪
京城本町四丁目 絞染研究會朝鮮支部 橋本梅子 電話一八二七番

左官建築材料
セメント石灰
左官材料一式
各種色土砂
各布海苔苆
瓦煉左官用東京鏝
各種塗料用品
建築材料種々
火山灰硅藻土
各種耐火煉瓦土管瓦
各種苆類製造
鑄工製鐵所用品
石灰特約販賣
京城瓦斯電氣株式會社製 瓦斯コークス コールタール 特約販賣
小野田セメント株式會社製 九州火山灰合資會社 特約販賣
京城旭町一丁目 卸商 戶澤商店 振替六〇八六番 電話長九八四番

家庭用絞り機械各種荷著!!
並に圖案及附屬品 金銀粉染料品捕
京城本町二丁目三番地 ミツワ家庭用販賣所 木下藥房 振替京城一五四〇番 電話長九三八番

店員給仕募集　年齡十四五歲　資格 普通學校卒業生　店員は商業學校卒業生十五六歲位の者　履歷書持參 京城日報支局
黃金町三丁目二九一 大陽生命保險會社京城支部

給仕採用 年齡十四五歲

仲診生及藥局生 採用
平壤泉町 齋藤醫院

京城永樂町二丁目 山崎直方

京城大和町 京城工務所
土木建築 測量設計製圖
鑛山、水利、鐵道、水電、土地調査等

藥局生、看護婦募集
看護婦見習
田中丸病院

外勤社員招聘 優待す 月給
商品月賦販賣 報國公債朝鮮支部 京城若草町一〇六郵便ポスト前

洋種蜜蜂 特價販賣
家庭養蜂 蜂蜜販賣

募集 日本商年 學科少數名事務員として採用すり 相當の教育を受け多少英語を解する者 技術の修得なる保證 京城太平通

鍼按灸開業 電話取次 長崎及び東京で修業 京城西大門 橫枕五郎

古ミシン高價買入 電話ニ九ハガキ御一報次第參上 京城鍾路二丁目 楠商店

ゴム玩具大賣出 定價表御入用の方へは無料郵送 京城太平通一丁目 大陽ゴム商會 電話二六〇六

古本熱心高價買入 是非御試賣を乞ふ 電話三一九五番
▲御判金 本町一丁目 群書堂

京日案內
▲申込後中途掲載中止の節は料金不返還
▲六回以上の御申込は特に優遇
▲御照會は返信附にあらざれば回答せず
普通七十錢 番外壹圓二十錢 一回前金

大阪屋號 京城本町一丁目 電話二〇八 振替京城二五七三

最新刊
商業登記公告
株式會社朝鮮殖產銀行 大正八年五月五日京城府黃金町二丁目 仁川府本町四丁目七番地ニ支店ヲ設置シタリ 大正八年五月八日登記 京城地方法院 水原支廳

新々日英會話 送料八錢
新々日露會話 送料八錢
[illegible]

◇講和條約要點

講和條約内容の主なるもの左の如し(巴里電報)

領土處分 獨逸はアルサス、ローレンを佛國に還附し一時的にザール流域を又永久的にダンチツヒを國際管理とし白耳義、丁抹の領土的變改上ブシレシヤを波蘭に割譲し其他白國若くは同盟國の一切の領土的乃至政治的權利を拋棄す

軍事條項 獨逸陸軍を十萬とし徴兵制を廢止す、ライン河東方五十基米突内の要塞を破壞し軍器製造を中止す、而して賠償完了迄聯合國は獨領の或る部分を占領す、海軍は戰鬪艦型巡洋艦、水雷艇總計廿四隻兵員一萬五千人とし他の艦船は聯合國に引渡し且波羅的海に要塞築造を許さず、キール運河は之を公開とす

賠償規定 第一回分二百億馬克を支拂ひ、商船其他汽船の大部分を引渡し船舶の損害は建造して賠償す

財政 千九百十四年現在最惠國税率を復活し其他經濟財政に關する規定を承諾す

戰爭責任 前獨逸皇帝を國際裁判に附し獨逸は其引渡を承諾す

聯盟運用 獨逸は聯盟加入權を有せざるも主義に於て之を承認す尚其他に聯盟運用を規定す

◇全文約八萬語

講和條約文は七日ヴエルサイユにて獨逸委員に手交されたり同條約は未曾有の長文にて全文約八萬語より成り十五の主要項目に分れ先づ佛語にて併記せり、條約各章の内容は序文並に列國の誓約に次いで條約の第一章に國際聯盟を掲載し第二章に獨逸の歐洲に於ける境界を規定し第三章に歐洲の政治的國別を第四章に歐洲の政治的國別(原電文不明)第五章に陸海軍航空條件を第六章に戰爭、虜(原電文不明)第七章に戰爭の責任に關する規定を第八乃至第十章に賠償、財政、經濟上の條件を第十一章に航空に關する規定を第十二章に航行、水路、鐵道に關する規定を第十三章に勞働に關する規定を第十四章に講和規約に關する規定を掲げ次いで最後に數箇條を規定し掲載せり(巴里電報)

◇獨逸主張の要領

信ずべき筋より得たる報道に據れば講和條件に關し獨逸の主張する重要なる點は左の諸項なりと

一、ザール地方に於ける獨逸の主權を侵害せざるに於ては同地方の炭坑を佛國の所有と爲すも差支無し

二、獨逸殖民地處分に就ては獨逸にも幾分の分け前を與ふべき事
又葡萄牙領殖民地買收の權利を獨逸に與へる事

三、ダンチツヒに於ける獨逸の主權を侵害せざる事

四、對獨陸軍條件に規定せる常備軍を一層強大のものたらしむる事

尚四大國會議は如上獨逸の抗議を處理せしめんため十四名の委員を任命せり(巴里電報)

◇日本、山東省權利獲得條文

講和條約中山東に關する條文左の如し(巴里電報)

獨逸は千八百九十七年三月六日支那との條約に據り殊に膠州灣に關し獲得したる一切の權利、所有權、特權、鐵道、鑛山、海底電線、並に山東に關する他の諸條約を日本に讓與す尚又青島濟南府間の鐵道に關する一切の權利は全部の設備及鑛山採掘權、營業權をも包含し青島上海芝罘に至る海底電線と共に日本に讓與す海底電線は無報酬にて日本に引渡す可し膠州灣に於ける獨逸の所有財産は動産不動産を問はず一切日本にて報酬無しに獲得す可し

◎長春と荷捌 七月中には一掃?

[illegible]産物のみの輸送に約七十車づつの貨車配給されし上に尚近く二十車前後の貨車配給增加さる、筈にて從前輸送状態の懸念より買進む者少くして一車分九百圓見當にて買ひ取られ是れを大連迄輸送すれば[illegible]内外の利を見る事稍困難を感ずるに至り然も大連埠頭の怪火は延[illegible]金融上其他に就きて頗る困難を感じ[illegible]一般荷主は火災保險の契約[illegible]る如き利益を得る事至難となりてしと強[illegible]なし居れりと云ふ(長春)

◇青島還附陳述書

牧野男はマタン紙上に青島還附に關する陳述書を發表せり(巴里電報)

◇支那委員辭職請電

紐育ウオルド紙巴里特派員の所報によれば支那講和委員は山東問題の結果に鑑み北京政府に辭職を電請せりと(紐育電報)

◇極東問題條文 獨權利拋棄

講和條約中極東問題解決に關する條文内容左の如し(巴里電報)

獨逸は千九百一年支那國際事件議定書の結果獲得したる一切の特權、賠償金、一切の建造物、埠頭、兵營、要塞、軍需品、艦船、無線電信局其他公共建築物を拋棄す但し公使館建物、天津、漢口其他膠州灣以外の支那領土内なる獨逸居留地内の領事館建物は此限りに非ず又獨逸は何等の報償を受けず千九百年及び千九百一年に押收せる一切の天文機械を支那に還附する事を同意する事但し支那は北京公使館外に於ける獨逸財産の處分に關し國際事件議定書に調印せる諸項を許諾無くして何等處置を求むる事を得ず

◇西伯利鐵道改善資金

西伯利鐵道に依れば西伯利鐵道は目下日、英、米、佛、伊の各代表者露國鐵道ウストロゴフ氏と協同管理しつゝあり改善資金四千萬圓は伊國を除ける四箇國にて之を出資すべく尚現在米人技師百餘名あり尚我國よりは百三十名の技師を派遣する豫定なりと(東京特電)

◇一般に諒解 騷擾は一時的と觀測

山東問題に依り各地の輿論は一時其の高潮に達し一種の悲歌慷慨的文句を並べ仲々賑やかなりしも穩健派は極めて冷靜なる態度を持し莊決して輕擧妄動的なるべからず須からく莊嚴愼重にすべしと野心家に利用されざる事を希望せり又實業家中の識者は一般に克く山東問題の性質を諒解し騷擾は一時的のものと觀測するもの、如し(北京電報)

◇嚴罰方針採用 支那學生妄動に對し

學生の妄動に對し政府は法律的嚴罰方針と放免方針との抗爭盛なりしが政府は法律の精神により前者を採るに決し左の大總統令を發布さる(北京電報)

第一 學生等親ら人格を尊重せず京師の地に於て衆を集め放火毆打等の亂行を演じ法律を犯せるに對しては犯人を逮捕し法廷に引渡し懲罰す可し

第二 警察當局が事前に妄動を防止する能はず事後其の秩序を維持する能はざりしは失態と言はざる可からず今後注意して防犯せよ

◇兵器輸入停止か

六日日、英、米、伊、佛、露、葡萄牙、西班牙、巴西の各國公使は支那内亂を助長する憂ひ無からしむる爲め兵器の輸入を許可せざる方針を執る可き旨支那政府に通告せり(北京電報)

◇陸海軍治罪法改正要點

陸海軍治罪法は早晩改正せらるべく其要點は軍法會議を公開し辯護士を立會はしめ二審制度を採用するにありと(東京特電)

◇田中伯辭表捧呈

田中光顯伯は一日病氣の故を以て臨時帝室編修局總裁辭任申出でたるに畏き邊より御慰留よとの優諚を賜はりしも五日重ねて辭表を捧呈せり(東京特電)

◇間島有志陳情 妄動取締に關し

間島在留民有志は憲政會本部に對し再び電報を寄せ間島在留民の生命財産が不逞鮮人の妄動の爲め危險なるを報じ在外鮮人の取締を朝鮮總督の手に統一せざれば方針區々にして朝鮮統治上並に邦人の平

◎京城特設電話 服部京城郵便局長談

本年度に於ける京城郵便局所管の電話架設數は經費の都合、設備の關係等諸般の事に依り現在申込者數七百の内遺憾ながら百四五十に止むることに決定せり、因て自餘の五百幾十は九年度以降の開通に待つの外なきは需要者に對し誠に氣の毒の至りに堪へざる所なれど又已むを得ざる次第なり加之本年度の

▲**增設工事** は局内に交換臺を增置後にして其交換臺は新會計年度開始の昨今漸く内地に註文を發する譯なれば其の機械類の製作搬送据付等より諸般の設備完成迄には多大の日子を要し遲くも明年に入らざれば開通の運びとならざるべく即ち以上の百四五十名の加入者は漸く此時に至りて開通し得るものと承知せられたし。斯る状況なれば市中電話の需要は却々急切にして番號の良きものは七百圓以上

▲**千圓位迄** の呼聲を聞くに至れり依て此の急需に應ずる爲め郵便局に於ても勉めて需要者の便宜を圖り苦しき中にも工夫を廻らして前記增設交換臺据付の曉には以上百四五十名の上に本年度内に於て猶若干の特急電話の申込を受理すべき計畫あり故に開通を急ぐ人々には新規申込者と現在申込者との別なく此際郵便局に就き左の條件を承知の上申込まれたし

一、特設電話の開通には郵便局より加入者宅まで架設すべき電線の材料及び自宅内の電話機を加入者自身に於て調辨して政府に提供し且つ其他の一費を自辨することを要する右材料機械類に何程の費用を要するやは其の時々の價格に依るものなれば何程を要して以て申込まるべしと左なくば郵便局にて材料を調辨するに非ざるを以て費用を明確に說明し難し

二、特設電話架設後之を移轉せんとせば實費を支拂ふこと但し距離の長短等に依り所定の最低額十五圓にて濟めば所定の最低五圓までにて宜しく夫れ以上は相當實費に依ること

三、特設は無限に架設を認可せらるゝものに非ず諸般の事情に依り一定の限度あることなれば申込者は豫め承知ありたし

四、郵便局にては一々此申込を受付くる每に架設場所の情況距離線路等を視察測定する爲め非常の手數を要し從て決定迄に日時を要するのみならず其上申込者に於て材料の調辨に時日を要すべく左れば特に多數の日子を要すべし因て成るべく速に申込まれたし

◇滿鐵新株拂込

滿鐵にては六月一日第一新株に對し十五圓第二新株に對し二十圓の拂込を爲さしむべく之れにて未拂込全部の拂込を終るものなりと(東京特電)

◇芳澤頭本兩氏

芳澤大使館參事官、頭本代議士は九日午後七時四十五分釜山着同八時三十分發高麗丸にて歸東の途に就けり(釜山特電)

◎青島と朝鮮 青島の將來─片桐鮮銀司事談

鮮銀青島支店長より本店詰に轉任したる片桐德太郎氏の青島談に曰く

▲**青島の金融界** は銀が高いので日本との貿易が餘り振はぬので閑散である、同地の輸出の主なるものは落花生油で輸出先は亞米利加が第一である、落花生の實も輸出されるが金高の上で順位に上り其外に牛皮、絹、石炭、コークス等があり此等の輸出状況により景氣、不景氣が作られて居る、輸入品の主なるものは綿絲布で全體の七八分を占めてゐて其他石油、マッチ等であるも殆んど言ふに足らない、青島では一昨年頃から製粉、燐寸、卵粉等の諸工場が建てられて面目を一新した觀がある、青島の將來は如何と云ふに

▲**現在の状態** では大した事もあるまいが彼の山東鐵道の延長線即ち濟南から順德に至る線と順德と高密より徐州に至る高徐線が敷設さるゝことを借款で契約が成立し只其細目が決定して居らぬため着手されないが此の二線が出來れば綿、鐵、洋毛、石炭等豐富なる河南省、山西省の物資を吸集し得て青島は北滿の大連たり得るのであらう要するに鐵道は未だ着手されて居らんのであるが既に二千萬圓も前渡金を受けて居るのであるから早晩やることになるに違ひない只時期の問題である運河即ち黄河によつて青島の受ける

▲**直接の影響** は少くない一に青島の將來は鐵道の敷設に係つて居ると謂つて可い轉じて獨逸時代から行つたが吾が占領後道路の修繕等を爲し殊に工場設備方面を見ると鐵路、水道、電車等も獨逸時代から行はれたから市街面積は獨逸時代に比して約三倍の增加を示して居る、内地人は約二萬人位居る次に貿易上から見た朝鮮と青島の關係を見るに從來朝鮮より米が主に鎭南浦仁川等から移入されて居たが高いので昨年始頃から上海米が入つて來た即ち朝鮮米の叺十四五圓のものが上海米なれば八、九圓で買へることゝなり今では朝鮮から入るものがない

▲**青島から** は鹽が朝鮮へ出るので朝鮮郵船會社の江原丸が定期船になつて居る然し肝心の青島に入る物資がないので困つて居る、それで上海の方に廻る事にして所謂三角航路を作つたから可いと思ふ一體山東省の支那人は民度が低いから支那人相手の海産物例へば鯣、鰊等日本から來るものなぞは上等過ぎて賣行が惡い腐れかけてから却て賣れると云ふ事を聞いて居るそこで朝鮮からの往航には最初上海に向く樣な物を持つて行き上海で然るべき物を積んで青島に持つて行く樣にすれば多少は損もせず

▲**船を廻す** ことが出來ると思はれる要するに青島と朝鮮との貿易上の關係は薄い譯である休戰や講和の促進の爲に内地人商店の受けた打擊ですが青島の店は内地本店の支店又は出張所であるから直接の打擊は少い留の影響も餘りない支那人の大なる錢莊なき故滿洲の如き影響はあるまい朝鮮近時喧しき石炭問題も青島の奧地たる山東、河南、山西省等には豐富なる炭田があるから聯絡さへつけば朝鮮にも來るだらう要するに日本が

▲**支那奧地** に入るには上海の如き場所では困難を感ずるどうしても青島を起點として鐵道に沿ふて進むべきである

◎朝鮮燐寸拂込

仁川松林里所在朝鮮燐寸株式會社は去る七日午後四時より仁川俱樂部樓上に於て一部株主及び重役等會合し與田社長辭任に關する件及び第二回拂込に就て協議する處ありしが近く其の通知を發すべき豫定なりと居れるが今回の拂込總額は一株七圓五十錢拂込一萬五千株乃ち七萬五千圓を得る譯なるが之れが使途は借入金償却額三萬圓、務州原木購入費二萬五千圓安全燐寸設備費二萬圓等に充當する豫定なりと云ふ然るに一般株主間には此の第二回拂込に對し頗る妥當ならずとする者あり果然一部有力株主は八日仁川に反對の株主を糾合し今回の拂込に反對し重役の不信任に迄も何等かの方法を執るべく之等株主は九日午後四時仁川俱樂部に集合凝議する處あるべしと

◎監獄職員增加

刑務官任及び判任待遇監獄職員定員增加の件は十日總督府令を以て發布即日より施行の筈なるが右は從來の定員一千三百二十二人を一千四百十三人に增員するものなり

◎期米安持合(釜山)

九日釜山市場は昨今内地よりの白米註文なく正米需要に迫り居る際とて買人氣引立ち一切買進むより殊の外活況なりしも期米安合ひのため高値にては買手無く市場安持合にて三帯種力三十六圓二十五錢の一、二商談出來たり大豆は持合の一本なり(釜山特電)

◎畜牛市場開設

先般來猖獗を極めたる流行性鵞口瘡は咸鏡南道及び江原道は終熄し平安北道に於ても漸次終熄に近づきつゝあるに依り畜牛其他の出入及び牛市場開設の停止を解除する旨十日總督府令を以て發布即日より施行す可し

◎立神丸初航

朝鮮郵船會社の日本海橫斷航路新就航船立神丸(二千五百噸)は七日清津出帆より愈々就航し九日朝元山入港十日午前二時元山を出帆する事となりしが同船の初航には清津城津間より材木千噸大豆等約一千二三百噸の敦賀行き積荷ありしと

◎簡易工校認可

慶尙南道咸陽郡の咸陽公立簡易工業學校設置の件は同郡守より申請中の處八日附認可の指令ありたり

◎外國二名士視察

平和恢復と共に近時歐米來遊客漸增せるは既報の如くなるが近く著鮮の報あるは英領加奈太銀行總裁サー・エドモンド・ウオーカー氏(夫人令孃一行六名)並に紐育前イヴニング、ポスト發行者ショルツ氏等にて前者は奉天より天津北京を經て南滿に後者は奉天哈爾賓を經て西伯利地方に向ふべしと

◎鮮銀增築見合

鮮銀の增築計畫は都合上姑らく之れを見合す事となり階下の模樣に造作を加へ階上の庶務課發行課外國課の如きを全部階下に下し適當の室繰りを附する由なり

人事消息

▲星立十八銀行支配人 九日午後七時四十五分著釜山八時三十分昌丸にて長崎に向へり(釜山特電)

▲香椎源太郎氏(釜山商業會長) 九日朝入城巴城館へ

▲福富恒依氏(殖産銀行新義州支店長) 九日夜入城山本旅館

▲水野巖氏(釜山瓦斯會社常務取締役) 同上

▲小山忠一氏(札幌師範學校長) 九日夜入城不知火へ

▲長崎視察團 九日午後平壤へ向へり

局職線

過般來地方長官の更迭があつた爲めに大分新米の知事さんの顏も現はれたそれに就て面白い話がある即ち五月六日には畏くも一同拜謁を仰せ付けらるゝの光榮に浴し宮城外苑の松の木立を縫うて馬車人力車自動車と風を切つて思ひ思ひに參內した▲ことに哀れを止めたは四人連れの知事さん前日から申し合せと見へて一輛のタクシー自動車の上に意氣揚々と揃へ込み▲シルクハットも御得意然と宮城指して參內の途についたはいゝが不幸にして運轉手先生何の御門から參入すればいゝかを御存じない▲そこで車上の知事さんに御伺ひすればこれはしたり新附下連中にもまるきり見當がつかない▲そこで知らねば知らぬで尋ねればまだしものこころをこゝで尋ねては威嚴に關すると蠻勇を發揮しまゝよと許り二重橋の正門をさして驀地に馳せ出させた▲是れと見てこつた警手の驚き一方ならず忽ち自動車の前面に兩手を擴げて『いけません〳〵坂下御門にお廻りなさい』と死物狂ひにどなられて大まごつきの運轉手より車の中の四人の知事さん『南無三寶』と口アングリ▲名前は閣下の威嚴に係はるらしいから一寸お預かりして置く(應々東京からの來信)

大阪株式特電(九日)
大阪商船 ……一四七、二〇
日本郵船 ……一〇四、六〇
鐘紡 ……二二六、五〇
同新株 ……一〇七、〇〇

大阪期米特電(九日)
[illegible] ……二四二、一〇

大阪三品特電
寄付 三四〇、〇〇
高値 三四〇、〇〇
安値 三三七、七三
止め 三三七、四

東京期米特電
	當限	中限	先限
寄付	[illegible]	三四、二〇	三三、八九
[illegible]	[illegible]	三四、〇五	[illegible]
[illegible]	[illegible]	三四、二〇	三四、一〇

實用肥料講義錄

惜しかや!!御身土壤及施肥の法を知らざれば空しく地中に黄金を捨つるも同然ならずや!!

三ヶ箇月卒業 全六冊にして約八百ページ 會費速成 卒業金三圓 出際入會者には專賣特許出願の堆肥醗酵素を一割引にて分讓すべし(之を小量堆肥材料に撒布すれば僅に十日間にして完全堆肥となり時雨に係らず全然堆肥小屋を設くる必要なく而も在來堆肥よりは肥效遙に多きは農商務省試驗場の證明する處なり

◎委細……タダデ(講義錄及堆肥醗酵素の本の說明書進呈す至急ハガキで申込まれよ)

東京丸之内有樂町 東洋肥料研究所 振替東京四五〇九一 電話新橋一八四八

紀念大興行特別二大寫眞提供

尾上松之助、中村扇太郎合同劇

日本一 幡隨院長兵衛

米國ブルーリボン大映畫 神秘活劇 神の怒り 全六巻

創立八週年紀念として本興行中に限り

入場料 壹等參拾錢 貳等貳拾錢 參等拾錢 軍人學生半額 均一

大正館

セル單衣 元價賣出

五月十一日ヨリ五月十五日マデ

京城南大門通 丁字屋洋服店 電話 二二三 二二〇 六九〇

正しき國旗

大日本帝國臣民は毎戶に必ず一旒の國旗を備へ置かざるべからず然れども從來の國旗には違式粗惡の品多し、故に我社は國旗に關する法規を遵守し、寸法正しく、色のはげぬ、堅牢完全なる國旗を謹製し廉價に提供す、此の際奮つて國民精神の表彰たる正式國旗を求められよ。

定價 甲號 新モス製縱巾鯨尺一尺八寸五分 金八十錢
乙號 同 縱巾同一尺四寸五分 金五十錢
其他各種地質及び大小御注文に依り調製可致候

▲國旗袋 和文一個 金三十錢 鮮文一個 金廿八錢

國旗は我國體の表現にして我國家の標識なり、されば其取扱を最も鄭重にせざるべからず、然るに往々此の神聖なる國旗を一種の裝飾物の如く取扱ひ、且つ掲揚法に至りても區々にして非禮の點多し、今回是れ等の弊を矯正せん爲め、體裁優美堅牢なる布製の袋を考案し、表面には旗日及び其解說、裏面には掲揚法其他國民の心得を詳記し、平素は旗、紐、球等を納め、清淨なる所に掛け置く便利な袋にして國旗尊重上各戶に缺くべからざる者なり

▲其他會社商店團體の旗章及び球、竿、紐等の附屬品廉價に調製納付可致候

▲今回業務擴張の爲め各道に販賣主任を契約す希望の方は御申込被下度候

京城黄金町三丁目二百九十一番地 發賣所 實踐大道社

◎侘住居の前獨帝（4）
平和の攪亂者は露國なり　余に戰爭の責任を有せず　獨帝は聲を密めて語る

新たなる危險

獨逸の將來に關して云ふに獨逸は必ず正義の下に再び勢力を占めるであらう、世界の將來に對して云ふに今や人類は甘賞、犧牲を拂つた、然し乍ら茲に新しき危險は萌したはつて居る、過激派こそ最も危險なものである、彼は嘗て熱心に說きたる黃禍論と同じ熱心さを以つて此の危險なる社會主義、スラヴ主義を攻擊してゐる、彼は幸福なりし過去が再び歸り來るものであるなどゝは夢にも思はない、凡てのものは壞ち果てた、彼も失敗した、彼の運命も其生も長らふのみである、彼は聲を密めて云ふ

余は憾に過てり

余は憾に過てり、余は何處に活路を求むべきやを知つてゐる然し乍ら乞ふ余が如何に困難なる地位にあるやを思へ余は若くして皇位に就きり余の父は僅々百餘日の治世を以て去れり、故に余は云はゞ祖父の業を繼けり然るに見よ余の周圍は老政治家を以て充され居たり、彼等は余を以て一小兒視せり、余は獨逸の繁榮、文化の發達を希望せり、而して法律制度文化に於いて歐洲の中心たらんことを期したり幾多の反對は余が勇敢に受る所であつた時として余は堪へ難き感をした、余には過失なしとは云はない、然し乍ら余は獨逸をして偉大ならしめんために、あらゆる努力をした、余は平和を保てり露國さへ世界の平和を攪亂せざれしならば世界は今もなほ平和なりしならん、余も過失をなせり、然し乍ら余は此戰爭に對し何等責らるべき責任なしと

平和なる餘生

獨逸內に於ては有力なる皇帝派がある、獨帝は之に對して注意を怠らないで居る獨帝の弟プルシア公ヘンリーは凡ての新刊書を獨帝に送附してゐる、然し乍ら私は思ふに獨帝の心中再び皇位に即かんとの希望はあるまい、獨帝及び皇后、獨國境內に僅ばかりの地面を所有し、そこに靜かに平和なる餘生を送らんことを欲してゐる

◎活氣附いた建築界
早朝から鑿の音や地形の掛聲　銀行會社が一齊に建築を始めた

休戰となつたら材料が安くなるだらう講和が促進せられたら勞銀が安くなるだらうと手控へられて居つた建築界の期待は事實に於て裏切られて休戰の爲め一時的に低落した

材料や勞銀 は却つて大反撥を示し勞銀の如き一日二圓五十錢の高値で講和が來ても一向安くなりさうでないそれに一般經濟界は思つた樣な恐慌も來ない所か好況續續受合の狀態と見て取つた各銀行會社大商人商店ではどうせ建るなら早く建て早く儲けるが勝ちと城市內には新設增設の板圍ひを澤山見受る朝靄の立籠めて居る時分から赤燈のつく頃迄地形

工事の掛聲 も勇ましくカツチン〳〵の石切りの音心地よく堆い赤い煉瓦や木の香新しい材木其の間を縫ふ樣にして働いて居る鮮人の白衣が初夏の新綠に映じて仕事場の光景は宛ら一幅の油畫其儘である目拔の場所では南大門通二丁目の殖產銀行の二萬圓を投じた六千坪に四十尺の煉瓦二階建增設工事は既に八分通り出來上つて六月十五日は

愈々の竣工 ださうな其隣には朝鮮商會の五十二尺の三階煉瓦工事が起工されて居る竣工は來春三月頃である道路を隔て、向ふ側には高さ四十尺建坪二百坪ゴシツク式を加味した張り付煉瓦の第一銀行の工事が鐵の鉢を除いた見積りが約十六萬圓で起工されて居る其隣には鈴木商店京城支店が新營されてる現代式煉瓦二階建で八間に十間の大廣間の營業室が出來る基礎工事も終へて後はコンクリート工事計りで進んで居る竣工は本年十一月頃であらう工事費は八萬圓だ

黃金町の角 に大日本生命保險會社京城支店が尨大なる板圍をして不日起工されんとして居る其他黃金町二丁目には明治生命第一生命の板圍ひが目に付く飛んで長谷川町には三階建屋根まで五十七尺塔の頂上までは百七十尺建坪二百十八坪のルネザンス式公會堂が地固めの杭打ち工事を一兩日中に終了してコンクリート工事に取りかゝる筈で煉瓦や諸材料がどし〳〵運搬されて居る

地固の杭打 は總建坪の半分約百坪に對して九尺以上のものを三百三本打ち込んである竣工は本年十一月頃ださうな此等の諸建築工事が竣工の曉には見上げる樣な建物が建ち並んで京城建築界は一廓の壯觀と美觀を呈するであらう

九日夜入城の總督夫人　向つて右＝南大門驛にて

◎健氣な總督夫人
長途の旅行を終へて九日夜入城

長谷川總督夫人は隨員及び書生一名侍女二名を隨へて九日午後七時五十分南大門驛着の特別急行列車で入城した。記者は成歡驛迄同夫人を出迎へたが長途の旅行で疲れ切つて居ると云ふので同行の矢島副官が夫人に代つて次のやうに語つた。夫人は曾て長途の旅行をされたことがなく其上に身體が弱いので非常に疲れて居られます。夫で勝手ながら私が夫人に代つて夫人の

△**意志を** 御取次することに致しました、夫人の今度の渡鮮は、總督閣下が局柄御多忙であり且つ御心配の事も多からうと云ふので、夫人ばかり東京の本邸で安閑として居るのも心苦しく夫君を慰問すると云ふ意味で御渡鮮になつたわけかと思ひます、それで家族引越しと云ふほどのことでもなく、暫く滯城して歸京されることゝ思ひますが滯在期間などは未だ判りません。夫人は

△**身體が** あまり健康の方でないのみならず東京でも滅多に社交界などへも顏を出されることがなく、唯家庭の夫人として極質素な生活を續けて居られましたので今度の旅行は實は大奮發の企てゞあつて、夫君の身の上を氣遣はれる優しい御心に勇氣づけられて思ひ立たれたのです。釜山上陸後の印象ですか？　二三日前の雨で洗ひ出された

△**新綠の** 景色が清々しいので、思つたよりも變住い景色だと云つて頻りに賞めて居られます。』水原驛には加藤勇二氏が出迎へ、永登浦驛には名流婦人五六名が出迎へ、南大門驛には兒島總務局長、村田陸軍、中條海軍兩武官、金谷府尹各長官夫人京城愛國婦人會幹部等多數の出迎へあり貴賓室に少憩の後夫人の一行は自動車にて總督官邸に向つた。

◎醫療機關の缺乏
から醫師は神樣の樣に歡迎される　鮮人醫師は東露に發展すべし
總督府醫院長　芳賀博士談

最近露領西伯利方面からの報告其の他に依つて同地方の醫藥機關の狀況を考へて見ると同地在住民が甚だしく醫師の缺乏に苦るしんで居るが判る元來同方面は醫術の極めて發達して居ない處で露人にしても多少でも

▽**醫術を心得** たものは無論言つても差支ない位で偶々醫師の來るものもあるが其技術たるや到底西方人の安心を購ふに足らぬ斯う云ふ立場から同地方民は日本醫師を歡迎することは極めて切實で彼等は異口同辭に日本醫師は患者に親切で其の療法が優れてゐると言つてる又同地方を視察研究して來たもの、話を聞いて見ても割符を合せた樣に

▽**西伯利地方** の醫藥缺乏を訴へてゐる、であるから日本の醫師が奮發して此地方に行けば殆ど神樣の來臨のやうに歡迎されるのである、自分も今から十年ばかり前同方面を通過したことがあるが其際の如き彼等は能く日本醫の通過を知つてゐて競つて診療を乞ふと言ふ有樣であつた、現今は戰亂のため同地及び奧地にも澤山な重症者が行つて居るから一層

▽**人民の診療** を爲すこといふ本職を持つて居るが之等は重醫とは出來まいと思ふ夫れで自分は此際鮮人醫師諸君に對し大陸に發展せられたいと考へてゐる醫學校の生徒等にも自分は始終斯んな希望と訓戒を與へてゐるのであるが醫師と云ふ樣なものが政治運動等に關係してつまらぬ事を言つたりしたりすることは實際馬鹿げた事で夫れよりも西伯利に盛んに發展すべきである然も西伯利方面發展上鮮人は內地人よりも地勢上又は國境關係上遙に容易な立場にあるし在住民も多數だし極めて好都合じあらうと信ずる殊には露人等は醫師を

▽**非常に優待** して其收入の如きも當然此地の數倍乃至數十倍に達すべく一般藥價も高いのであるから相當の地盤を築き上げ得ようと思ふ殊に目下は我守備兵などが多數行つてゐることだから非常に好都合である自分は斯かる見地から此際是非とも鮮人醫師諸君に大陸發展の雄圖を抱かれんことを御勸めする

◎賊と格鬪して重傷を負ふ
勇敢な巡査補

本町警察署詰金巡査補は九日午前四時頃榮町遊廓を私服にて徘徊中四月二十八日平壤警察署より逃走行方不明となりたる竊盜犯人平壤鏡城里無職金秉一（二〇）等が遊廓にて遊興せるを探知し同人を警察に引致中本町城峴商店前道路に差蒐るや賊は隱し持たる西洋剃刀を以て不意に金巡査補の首筋に切り附けたる儘逃走せんとしたるが勇敢なる同巡査補は傷手に屈せず之を追跡し郵便局前にて遂に取押へたるが爲めに何分鋭利なる刃物を以て切りたる傷は意外の重傷にて直ちに總督病院に入院應急治療中なるも言語不明にて生命危篤なり（第二面）

◎章公使は歐米通
殊に日本の事情に精通の政治家

北京學生の騷動に際して重傷せし章宗祥氏の死亡說を耳にして六日夕刻永田町支那公使館を訪へば、門內には

▽**數名の** 警官詰め居りて何となく物々しく、江秘書官は記者に應接して『死んだんですか、眞實ですか、私共には未だ電報ありませんが』と驚きと悲しみに眼を曇らして語る『章前公使は、浙江省湖州の生れで本年四十一歲、支那の法律學校を修めて渡來した後日本の帝大法科を修め歸國後、大理院長司法總長等の

▽**樞要な** 職に就き、日本に留學して世界の事情を視察して居られた、法律出身丈けに頭腦極めて緻密で堅實で德義に通じて居られた、我々同僚に對しても非常に深く、勿論歐米も觀察して居られました、數年前から健康を損じたので散步球突き杯を好まれ讀書も夜遲く迄よく遣つて居りました、天津には六十餘歲の父と兄一人あり、夫人彥安（三七）さんも知られた

▽**賢夫人** で、四人のお子さんを殘された愁傷はさる事ながら、實に少壯有爲の政治家を失ひ惜しみても餘りある事です、……兎も角、すぐ電報で確かめて見ねばなりません』と倉皇と奧深く入つた。（東京）

◎九州山の小結
今昔大關の統計　＝條件の實行のみ＝

九州山の小結は聊か氣の毒の感がある九州山が大關になつた時は丁度栃木山が橫綱になつた時で大關に缺員が出來た際であつた爲め尙早の感があつたが大關に推薦したので其の際に『九州山にして二場所不成績であつた場合には斷然大關を辷らせる』條件がついて居た所が大正七年の

▽**夏場所** には初日に負け騎高山と組かりを取つて三日目から休場し前場所には（◎大戶平◎黑瀨川○大潮○朝潮○男川◎出羽ノ川○大鳴門◎千葉ヶ嶽◎三杉磯○阿蘇ヶ嶽）といふ不成績であつたので其當時を考へると隱居炎伏在京の爲め弱いから

▽**負けた** とばかりはいへぬ事情もあつたけれども前途は多少弱いからの事に出でたのである斯かる場合に關脇に落すのが先例であるのに一躍に小結に下げたのは異樣であるが今日の實力本位の番附編制上としては止むを得ぬ所であらう藤の川が

▽**關脇に** 進んだのも人目を驚かすに足るが西方が負越して位置が進むやうな不成績なのだから星五つを得て五分に撲つた此人が上るのは何とも致方があるまい又西方が非常な負越をした者でも陷落をせぬのに東方は勝越して下つて居るのは異と感ずる者もあらうけれど是れも仕方が無い事で西方力士が幸運だといふ外ない明治から

▽**最近へ** かけての大關力士を見るに身長の一番高いのは太刀山（死んだ谷乳山）の六尺三寸五分、次は今度の敗大關對馬洋の六尺三寸、第三は太刀山の六尺一寸六分である、體量の大將は梅ケ谷の四十二貫は常陸山の四十貫（是は晩年で最盛時には卅七貫）まだ大關として長く撲つたのは朝潮（今の年寄佐野山）大戶平、死んだ居車」などであらう（栃木山談）

◎孫秉熙等の公判
―には大法廷の建築を要す　當局にては目下協議中

京城地方法院に於ける騷擾事件中の事件に於て目下審理中のものを除いて既に公判に廻されたるもの七百十一名、豫審に廻されたる人員は四百四十五名あり而して檢事局に於て目下審理中の事件には

▽**騷擾主魁者** 天道敎主孫秉熙以下百六十五名と云ふ大口事件あり斯くの如き多數の被告を有する事件は朝鮮は無論內地に於ても稀に見る大事件にて而も是等被告人は孫秉熙を始めとして何れも相當財產家なれば愈々公判開廷となるならば必ず一人一人宛の辯護人を附すべき模樣にて中には一人で三人位の辯護人を依賴すべしとの意向を有し居る者さへあり今假りに一人宛と見ても辯護人と被告を合すれば

▽**三百三十八** の多數に上るべく從つて本事件取扱上困るは公判の際斯く多數の人員を收容すべき大法廷なき事にて當局に於ては此問題に付目下協議中の由右に就き鄉津檢事正は語る『斯う云ふ事件が突發すると先づ一番に困るのは法廷の狹隘で殊に孫秉熙以下百六十五名の大口事件に至つては收容すべき法廷が無い其上彼等は相當の富を有して居る者許りであるから

▽**多數の辯護人** を附する事であらうさうならば愈々困る事になる然し一事件を切り放す事を得れば或は此儘にて濟むかも知れないが若し事件の關係上何うしても切り放すことが出來なければ是非大法廷が必要である而して愈々大法廷を新築することになつても次に困るのは場所の無い事で法廷のみを裁判所外に置く譯にも行かないから何とかして構內に建てねばなるまい』と

レート視察團一行（九日夜南大門驛にて）

◎レート視察團入城

レート化粧料本舖主催九州化粧品販賣者朝鮮視察團一行二十九名は豫報の通り九日午後七時五十分南大門驛著の列車で入城した。一行は同日朝釜山入港の際棧橋に於て釜山商業會議所及びレート釜山代理店より樂隊附きの盛んなる歡迎を受け途中大邱驛には本社大邱支局主任及び本社栗崎代理部主任等出迎へ、南大門驛に於ては關係者多數の出迎ひを受け一同俥を連ねて京城ホテルに入れり

◎青葉若葉の昌慶苑
は當分開苑されぬ

開くと云ふ評判ばかりで昌慶苑は何時迄も臨時閉苑を續けて居る、京城唯一の花時の遊園地も徒らに觀る人もなく散つてしまつた然し青葉の昌慶苑は又一段の幽趣がある秘苑の松林に臨む池の汀も初夏の氣分は格別であらうと李王殿下が昌德宮に御歸還後は開苑されるであらうと云はれて居たが今日となつても開かれない此上に本月中は開苑される見込がないと云ふ事である右に就き田中庶務課長は『未だ當分開苑する運びにはなるまい』と云つて居る、伸び上がる昌慶苑の若葉青葉も茲暫くは市民一般の目を樂ませる事は出來まい。

◎騷擾せる支那學生
七名收監さる

騷擾せる支那留學生中首魁者七名は遂に收監せられたり

▽**一部放還さる** 警視廳にては八日非番巡査を召集し支那公使館に配置せるが其後形勢穩なり七日檢束されたる支那留學生張成瀛等二十一名は八日放還されたり（東京特電）

◎レート視察團日程（豫報）

レート視察團一行は九日入城京城ホテルに投宿せるが其日程左の如し

九日午後七時五十分南大門驛着京城ホテル投宿、十日午前九時南山公園より市中見物、總督府に敬意を表し一行自動車にて物產陳列館參觀、京城日報及び李王職美術品製作所を經て、正午十二時明月館本店にて朝鮮料理の饗應、二代理店商業會議所主催午餐、パゴダ公園昌德宮にて茶菓の饗應を受け秘苑、博物館、動物園の觀覽後、中央試驗所觀察解散

運動界

▽釜山軍の練習　待たる龍釜戰

忘れもやらす去年の春淚を呑んで龍山軍をプラットホームに送りし釜山野球界の腦裡に深く印象を刻みて茲に空しく一星霜を送り時再び廻り來りて兩軍過ぐる日約を結びて五月十二日に定めし後或る事情の爲め十八日に延期せられ爾來大正公園のグランドに於て日々に聞ゆる群集の喝采バットの音、渦卷く塵中を蹴立てゝ身も輕々と壘より壘を襲ひ凌じき練習振りをなしつゝあり（釜山）

演藝

▲黃金館　十日より特別大興行　▲新派悲劇 武人の華　▲大冒險死の渦卷　▲新派悲劇 迷の果　▲舊劇 宮本武勇傳

右の中死の渦卷は伊國アムブロシオ社の製作にして一萬呎の長尺物海と陸と空中に亘る空前の大放れ業又武人の華は浪花節と琵琶と說明の三拍子揃つて紹介するものなるがキネマ界に於て初めての試みなりと云へば定めて好評を博すべし

▲美味なる 虫下し 最良藥
定價 五錢 ◎十錢 ◎廿錢 ◎五十錢
岩崎大海堂セメン藥製
美味なる虫下し最良藥 登錄さんとにねくわー 商標 珊瑚鷓鴣菜 本舖 大阪天王寺鳥居前角 岩崎大海堂 ▲內外藥店にあり
主治効能 蛔虫諸症疳蟲蟲熱 夜泣の蟲。乳あまし 蟲腹痛み。疝熱の蟲 蟲胸惡く。勞熱の蟲 蟲せき。驚風の蟲
近來相惡なるに乘じ類似品を出す者あり商標と岩崎大海堂に御注意を乞ふ

キネマ界で初めて 浪花節と 琵琶と 說明と 連鎖 活動大寫眞
新派大悲壯劇 武人の華 人間以上の放れ業
空前絕後決死的大撮影 世界的大冒險 死の渦卷
軍事曲馬大活劇 宮本武勇傳
舊劇 空中二刀 妙術
新派悲劇 迷の果
特別興行 料金普通 十日より 黃金館

卷の風引には
大學病院撰施方劑 解熱完全 カゼピリン KAZEPIRIN 東京 風
本舖 東京市芝區三田小山町 淺野榮天堂藥局
[illegible]の特約店にて販賣す

滿鮮事業家のために
內地の不動產を擔保として拓殖事業資金貸付開始致候
營業區域は當分の內山口、廣島、岡山、和歌山、香川、愛媛、高知、德島、福岡、大分、佐賀熊本の各縣下
詳細は直接當所に御照會を乞ふ
大正八年五月
下關市 東洋拓殖株式會社下關出張所

大懸賞 ごろあはせ
題 スグ効く目藥直治水
（作例）「籠釣瓶花街醉醒」の題に右語呂合「間誤つくぜ三度乘換」の如し
選者 香川蓬洲先生 田中芳哉園先生 共選
期日 大正八年五月二十日限嚴守
賞金 一等 五拾圓（一人） 二等 貳拾圓（十圓 二人宛） 三等 貳拾五圓（五圓 五人宛） 四等 參拾圓（三圓 十人宛） 佳作 壹百人（ツバメ粉袋入）
規定 官製ハガキ一人一枚限二句以內の事 本廣告を見た新聞名を記す事 住所姓名をハガキ表面に明記する事 宛名は「大阪市心齋橋筋直治水本舖 丹平商會懸賞係」宛 以上規定に反する者は審査せず 御問合せは往復葉書に限る
發表 七月上旬本廣告掲載の新聞紙上に公告す。 紙上發表は三等迄、三等以外の當選は賞品送呈を以て當選の通知とす 當選句集御入用の方は往復ハガキ（但し返信用は表裏共何も書かぬ事）にて申込の方に限り郵送すべし 同案の佳句ある場合は先着を採る。

現代の生んだ新らしい眼藥 驚く可き効ある眼病良藥
登錄商標 直治水
特長 ■眼科醫藥の配合、■グツタ一瓶で効顯はる、■根本的に眼力を強くす、
價 新式点眼器付 十錢 廿錢 全國各藥店にあり
主効 □トラホーム□やに目□うみ目□のぼせ目□かすみ目□星目□はやり目□たゞれ目□ち目 眼病諸症に偉効あり
本舖 大阪 東京 丹平商會藥房

神戶期米特電　下關期米特電

みだれ咲き

第二十三回 島山碧波作 森田久書

自動車の運轉手牧野實から、昨晩母の初江が來訪したのを物置小屋に入れてあると聴くと、朝から實母の安否のみを氣遣つて居た操子は夢かとばかりに驚いたのである。人目の多い邸内、殊に自動車の置場は表門を入つた右側にあるのに其の隣に在る物置小屋に忍ばせるのは容易のことでは無い、實母は自分に逢ひたい一心から、大なる危險を犯して訪れたのであらうが夫れを巧に物置小屋へ忍ばせた牧野の心遣ひは尋常一樣のことでは無かつた。

『さだめし牧野はお母樣をお隱し申すには骨を折つたらう』

始め物置小屋と聴いた時、操子は餘りの事に二ノ句が出なかつた現在は兎も角として假りにも我が財界に重きをなしつゝある山中子爵の夫人と仰がれ、其の實父二階堂友春は、貴族院に於ける伯爵團體の幹事を勤めて居る位であるのに、其の娘たる母親が物置小屋に姿を隱して居ると思ふと、自分と云ふものに憫れて逢ひに來た母の心に泣かされるのであつた。

『早くお目に掛り度い!』

操子は物置小屋とは云へ同じ邸内に母親が居るのであるから、一時も早く逢つて久し振りに温かき言葉が聴き度かつた實か否かは判らぬが、忌はしき風評が立つた爲めに我家を去られた實母と、冷たい隔ての垣を外した言葉が交したかつた。

『御容態では無いだらうか』

前の晩に邸の周圍を逆廊付いて居たと云ふのに、斯うして大なる危險を犯して來る以上は必ず退つ引ならぬ用事があるに違ひ無い、現に今朝受取つた封緘端書には、晩に早稲田の穴八幡で會見したいと記してあつた、斯う思ふと操子は後々の事なぞを顧慮する心の餘裕が無くなつてしまつた。

『もしも松川なぞの眼に留まつたら私も邸を出れば宜い!』

一時も早く母に逢ひ度い彼の女は、理性の二字を失つて庭へ降りてしまつた。

『嘸待ち草臥れて居らつしやるだらう』

彼の女は無我夢中で廣い庭を裏門の方へ廻つて行つた。

『牧野……』

窒氣草履の音を忍ばせた操子が、自動車の置場前で掃除をして居る牧野に聲を掛けた。平素から掃除が行届いて居る自動車を掃除するのは、操子と實母の會見をさせやらうとする彼れが、多くの眼を眩まさうとする手段なのだ。

『早く物置へお入りなさい、今は誰も見て居る者がありません』

牧野は太いタイヤの破損箇所を調べながら、操子の方へは顏も向けずに獨語しだ。

『いろ／＼心配を掛けて濟まないことね』

操子は三尺の戸が開け放ちてある物置小屋の入口へ眼を注いだ。

『貴女がお入りになれば、後から戸を締ますから、心配をなさらないでお入りなさい』

牧野は依然として双の手を動かしながら獨り語のやうに云つた。

『此の厚意は忘れないわ』

操子はツカ／＼と小屋の方に走り寄つて閾を跨いだ。

『母樣……』

薄暗い物置の中を透すと、隅の方に敷いてある一枚の莚の上に、悄然として坐つて居る母親の初江を發見した。

『おう……』

實母も夫と知つて起ち上つた。

『まア……』

我れを忘れて走り寄つた操子は、洗い晒しの木綿袷を著た母親の姿を眺めると、萬感胸に迫ひ來つて犇々と抱き附いた。

其の時、自動車の掃除をして居た牧野は、四邊りに氣を配つて入口に寄り添むと、片頬に笑みを浮べながら出入口の戸をガラ／＼と締しまつた、さうして外から錠を卸してしまつた。

『あらッ……』

黑闇々たる物置小屋の中、親子は夫れと知つて驚愕の聲を發した。

うづら
食卵 種卵 雛 分讓
京城南金町三ノ二九
照會要三錢
高麗鶉園

◎手輕なお辨當 子供さん達の

これから追々暑さに向ひますと學校通ひの子供さん達のお辨當について心配いたさねばなりません味が落ちずに腐敗の憂ひのないその上消化よく滋養のあるもので汁の出ないものに限ります

◆鹽鮭そぼろ 鹽鮭を適宜に前夜から水に漬けて置いて朝小鍋で煎りながら肉が崩しますそして砂糖とほんの少量の醤油をさして甘く炒りつけてほろ／＼にする此料理はお餡に入れて甘美しいものです

◆大豆と昆布の甘煮 大豆(白でも黑でもよろしい)を水で洗つて同じくさつと水洗ひした昆布と一所に煮ると柔かくなります、そこへ砂糖醤油をさすのですが大根でも人蔘でもウドでも有合せの野菜を亂切にして一所に煮ると滋養にもなりおいしくもありますこれは十分に煮つめて汁の無くなる迄に致します(つゞく)

京城本町 千代田號印舖 電話 一九七八番 振替口座 一八九七番

我等の俳句

○ 坡柳

も一度送狀に突合せて積む荷物幟たつ

大工と一緒に幟の下の月に やけ非水か存んだ

午後から風出たてゝ 幟の下を掃く 地べが乾いた

幟見に來、小母さん若い顏しさるハツ口

幟の影山吹の影泥くぶりさせて掛け

五月照り雨の午砲が鳴つて約束を違へしてしまつた

山吹裏葉見する夕である家へよ

梁ちる親に背いては淋しいお前なただ

山吹の雨一つ時いとほしさが沸く

この焼け穴の綿がはみ出て、風の綿入

男工ら銅休みの一ぷくを合りすつと涸かぬ

いつか芽を吹いて鳳仙花 おしろいさまぎれず

幟の下から蛙がなくはるかなる 丘まで水田

河添ひ町はづれまで幟かでへられず 三八 五五生

牛乳
朝鮮 衛生 成歡 ホルテ 病院
御用
京城東四軒町
岡野牧場
電話一六〇九番

日報柳壇 劍花坊選

退治る

人聲がする穢物へ腰を掛け　厄介坊

蚤退治布團の上に小半日　泣坊

蚤退治精神病の樣に起き　同

化物を退治るは皆他國人　鐔庵

退治して庄屋の婿となりけり　同

八つの首斬て寶劍手に入り　花石

桃太郎資本はたつた團子のみ　同

松之助素顏で居ては退治得ず　笛三

大江山退治る迄はむやくし　同

夜の領分

▲京城より通學する中學生一二三の不良分子は[illegible]處なく朱の如き赤ら顏にて支那料理店より出て或る時は大江ろヴァイオリンサツクを片手に本町通を練り歩く姿見苦し、ここに茲に此の上なき今、彼らがしる行爲をなす場合はせめて制服制帽だけなりとも脱す可く樣注意されては如何(龍兒生)▲京城に居つてはローレライやカルメンの唄なんかは聞ないのでしようか朝鮮の首都なんと威張つて居る京城驛の時計が消えて長い(馬鹿子)▲七日の夜京城の全市暗黒世界とされりましたが斯うゆう事は一般市民は甚だ迷惑な事ですから斯うゆう場合に電氣機關に故障ハ無い樣な方法は無いものでせうか研究の餘地がありさうなものですね、門家の意見を聞き度いものです(暗碧生)▲永登浦の教育問題はお役所うなりましたか彼の様な事は各地によくある事です現に私の處にも兒童教育上の安心に眠れぬ者があるのです(或る地方の者)

淋病患者の福音

新藥エルモールの發見 富士製藥會社の名譽

■男子の淋病 若い青年の出來心から、又は世間の交際上、一寸花柳界に遊んだ四五日目から、何だか妙にムヅ痒い樣な心地がして又時々膿が這ふ樣な痛さも感じ、次第に黄色の膿が出て來る、殊に小便を催すが其のした跡が誰でもまれる程痛い、これが急性淋病の症状である。それを外聞が惡いと治療せずに捨て置くと何時しか痛みが薄らぎ膿も少くなり素人目には殆ど全快した樣な心地になるが酒を飲むとか[illegible]の機會などには又元の急性淋病の樣に再發して來て非常に苦しむこれを慢性淋病と云ふ

■女子の淋病 女子の淋病は俗に云ふ[illegible]は明子ハ淋毒が感染して起る病氣だが男子のそれ程痛みは烈しくない、只膿や下り物を見、非常に寒けがして膿が治る、これが段々進んで女の命を縮ふ所の恐ろしい子宮病になるのである、幸にも全快しても、もう懷姙する事は出來ず離縁された冷やかな家庭に一生を泣いて暮す事になる、故に、もし夫が妻に傳染せしめた場合は夫婦同時に治療するがよい。夫婦がお互に秘密にして別々に治療してゐると夫が全快しても妻から傳染して何時まで經つても又夫から傳染して二人とも全快せず慢性にして仕舞ふ事になる。

■慢性淋病の危險 慢性淋病程困つた病氣はない。自分では殆ど全快した氣でゐるから平氣で相手に傳染させるし、ウッカリ、膿が手に付いて眼に入れば一夜にして盲目になる風眼を起すし、足の關節に淋毒が廻れば[illegible]痛みに苦しむ、殊に男子の淋病は內行して睾丸炎を起せば苦しさ痛さは筆紙の盡し能はざる所、して慢性せしむる事能はず、先祖の祭も絶たれて仕舞ふれば今や其程の痛苦はない慢性患者でも左記の藥の廣告を見られて此際一日も早く之が根治を計るべきである。

■療法の比較 現今淋病の療法に三種ある。其一は洗滌療法でよく專門病院で行はれるが、不熟練な醫師が行ると彼の恐るべき淋菌をだん／＼奥の方に追込む危險がある、況んや素人が洗滌するのは絶對に避けねばならぬ。其二は注射療法で學理としては最新のものであるが未だ研究中のもので効果は尚許すべきでない。其三は服藥療法で危險なく最も安全であるが、其効果遲緩にして、一箇月も二箇月も服藥せねば全治せしむる事が出來なかつたのは甚だ遺憾であつた。

■新藥の發明 そこで富士製藥會社の研究室にて幹部の醫學博士、藥學士以下一同が熱心研究の結果、淋病の新藥エルモールと云ふを發見した。動物試驗の結果も僅々卅分時にして著效あり殺菌力強く惡作用なく理想的の治淋劑として最近醫學界にも確認され專門醫師にもドシ／＼實用されて來た、これ會社の大なる名譽である。然しこれは只大でないから、一般世人に今迄新藥を謝して一般に賣藥免許を受け[illegible]は醫師に[illegible]の治淋藥を飲み自宅に於て秘密に人知れず治療する事が出來る樣になつた。尤も右エルモールは藥力猛烈であるから服藥後に更にフジコールと云ふ藥を飲んでこれを緩和せしめる專門醫の指導を用ひて治療する樣な至れり盡せりの療治が自宅で出來る樣になつたのは同會社のメイルオーダー部の特色である。大で其藥價は一週間分エルモール錠百錠入(一週間分)金二圓八十錢ジコール同量二圓合計四圓八十錢であります。チト藥價が高い樣ですけれども醫師に掛るよりは安く且つ秘密に治療が出來る特色がある尤も七日分の服藥で全快するが其れでは餘程の輕症でないとが殆ど全快はなく、二度目の註文を要する服藥に拘らず治癒掛けた病氣が再發する事になるから是非この淋病を癒やる。かく三藥併用すれば最新學理コンビナチオンス、メトーデの實施となり治淋一錠分を顧問慢性用として藥價一週間分金る事が出來る、故に此三藥一錠十二週間にて提供するから極慢性の方は初めから之を用ゐるが御利益である

■御註文の方法 御註文の方法は振替貯金又は郵便爲替にて藥價御送金次第説明書添者の心得を添へ直ちに送藥します又ハガキにて申越次第藥價は代金引換にて御送りしても宜しく又急性淋病は一日も早く服藥を要しますから電報で御註文下されば代金引替にて直ちに送藥します。此の電報文はエフ〇ナニムラナンバンチナンノタレと御記載を願ひます右のエフ〇の三字でエルモール錠フジコール代金引替で送れと云ふ暗號で其の下に御住所御姓名を記入願ひます。若し又顧問慢性用の御註文ならマン〇で分ります。かくの如く簡單な手續で諸君は彼の恐るべき淋病を簡易に秘密に迅速に治癒せしむる事が出來ます。[illegible]貴い藥を飲み[illegible]諸君も是非一度は此新藥を御試みあれ、どんなにひどい淋病濃淋にても夢の如く速治いたします、以上の廣告に掛けても斷てウソ僞りは申上ません

富士製藥株式會社

東京神田小川町三八 電話[illegible] 振替東京[illegible]

驗河臺下で電車を降りると直ぐ眼の前に聳へ立つ三階建の西洋館です

レート白粉

水際立つた初夏のお化粧

◇薄化粧ならこうして

◇手數の忘らぬ粉化粧

お召物が輕くなつてまゐりましたに就て、お化粧も薄化粧が好まれます。薄化粧には一般に水白粉が使はれますが、この水白粉は餘程御選擇になりませんと、薄化粧美の本來たる上品さがなく、又、水と白粉との混合や粗品の爲め、却つてお顏を荒したり致します。レート水白粉はそんな欠點を充分研究して製へたものでムいますから、附けた白さのボーツと浮き出す具合は、態とらしくなく自然に美くしく上品でムいます。其上新美容素が配伍してあるので、お顏の脂肪や荒れを留めて肌を細かに皮膚を柔かに致します。尚、御使用の節レートチエリーを下地に引いて置けば一層鮮美なお化粧となります。それから汗を留め手輕に美くしく出來る薄化粧はクレームレートを下地に引いた上へ、レート粉白粉で粉刷きをなさる事でムいます。これは今更申す迄もなく、レートの粉刷き化粧として、三越のお化粧で常に實驗され、評判でムいますから、既に御承知の事と思ひます。

本舗 東京 大阪 平尾贊平商店

神經衰弱 生殖器病患者に急告

恐るべき手淫の害毒の爲めに人生最大の幸福を失ひ發育不完全、早漏、夢精、陰萎、ヒステリー等に苦しむ方は至急本院に申込まれよ生殖器病專門陽春堂病院長が多年苦心研究の結果發見せられたる專門藥ノイラ説明書郵送す

ノイラの神秘的なる藥効は既に社會一般の知る處なり前述の容體にて苦惱せらるゝ方は至急本劑を服用して再生を期せられよ詳細は説明書にあり

◉藥價 十四日分三圓五十錢 一ケ月分七圓 二ケ月十三圓 三ケ月分十九圓 送料廿五錢

東京神田三崎町二丁目一番地 振替東京二六四六番 電話本局二三三九番

陽春堂藥院

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから
御値がお安いです
京城本町二丁目角 古城贊化堂 電話一〇三番 振替七三

優等清酒

賀茂鶴

廣島縣西條町 釀造元 賀茂鶴酒造株式會社

京城府鍾路 發賣元 河野酒店 電話三〇八番

諸機械 土木 建築用鑄物一切
△多少に不拘御用命願上候
京城旭町 電話長五一四番 中桐鑄工場 中桐岩吉

魔法瓶 半額割戻賣出開始 及割引

一賣出期間 五月一日より五月二十日迄二十日間

一割戻方法 地方より前金にて御注文に限り(代金引換の御注文を除く)普通郵便小包引受局所の引受番號の末位が各五に該當せるもの(例へば十五號三十五號百二十五號等の如き)に對し郵便局所にて添付せられたる番號票(切手貼付しあるもの)を添へ御申込者より請求有次第代價の半額に相當する代理部發行の品は何品に不限即時御引換可致候

一割引方法 市內の方其他直接御來店の上御買上に對しては前記割戻の代りにすべて定價の一割に相當する前同樣の物品を贈呈可仕候

以上最も趣味ある賣出しは期限後は絶對に中止可致此好機を即時御利用の程願上候

保温二十四時間 保冷四十八時間

魔法瓶

家庭旅行の必要品

定價

	上製	特製本皮巻
水筒形四合入	貳圓六拾錢	三圓二十錢
同 三合入	貳圓參拾錢	二圓八十錢
圓筒形五合入	參圓參拾錢	
同 四合入	貳圓九拾錢	三圓
同 三合入	壹圓九拾錢	二圓六十錢

外に地方小包送料壹個に付金二十四錢

京城大平通 京城日報社代理部 電話長六〇〇九番 振替京城二〇〇番

內科 眼科 小兒科
入院隨意 肛門病 痔疾 特種注射 根治療法解説書入用の方要郵券十二錢
京城黄金町三丁目赤門通(電車停留所前)
附屬 京城肛門病痔疾療院 電話二四四三番 振替京城三二八番
院長 本田醫院

大阪たより

[illegible]需要増加せるため遂に[illegible]て設備不完全なると小資本にして[illegible]供給して外國品に對抗する望みなき[illegible]能力の全部を運轉し居れる位約五[illegible]給するに非ざれば到底戰後の難[illegible]迄の各月平均需額は百五十四種の[illegible]

◎米國鐵價低落 至一割四分の低下を示し[illegible]